

小 海 町 まちづくりアンケート調 査

調査結果概要

調査の概要

調査区域： 小海町全域
調査対象： 町内に住む 18 歳以上の住民
抽出方法： 住民基本台帳から無作為抽出
アンケート発送数： 2,000 通
調査方法： 郵送による送付、郵送回収
調査期間： 平成 30 年 9 月 6 日～9 月 20 日

回 収 数： 706
回 収 率： 35.3%

■ 総論

1 生活環境の重要度・満足度について (P2~4)

小海町の長期振興計画に掲げる12項目の取組みについて、満足度が低く重要度が高い項目は、「働きやすい環境を向上させるための取組み」、「人が観光に訪れ、交流が深まる取組み」、「移住や定住を促進するための取組み」などである。

また、満足度が高く重要度も高い項目としては、「健康に暮らせる、医療・福祉環境が向上する取組み」、「子育てや教育の環境が充実するための取組み」などである。平成27年調査と比べ特に「安心に暮らせる、防災・防犯への取組み」への重要度が増している。

2 生活環境について (P5~7)

住みやすさについては、「住みやすい(12.5%)」と「まあまあ住みやすい(60.1%)」の2つを合わせた「住みやすい」(72.6%)が7割を超えている。「あまり住みやすくない(16.0%)」と「住みにくい(5.4%)」の2つを合わせた「住みにくい」(22.4%)は2割近くである。住みよさについては「医療・福祉施設が整っている」、「自然環境に恵まれている」をあげた人が多くなっている。

今後、不安となる生活のことについては、「健康や介護が必要になった場合のこと(37.9%)」、「老後の年金、住宅ローンや子どもの教育費など家計のこと(14.2%)」などとなっている。

3 小海町の将来のために必要なことについて (P8)

人口の減少を抑える方法として、子どもを増やすためには、「出産や育児にかかる経済的負担を軽くする支援の充実(34.2%)」、「保育所の充実など育児と仕事を両立できる環境の向上(29.1%)」、若者が転出しないためには、「町内や周辺で就職できる職場の確保と紹介(44.7%)」、転入を増やすためには、「町出身者がUターンした場合の優遇政策の充実(24.5%)」、「安価な宅地の提供(21.7%)」との回答が多い。

今後、さらに「本町への移住・定住」を促進するためには、「企業誘致し、町内で働ける場を増やす(起業しようとする人や新規就農者への支援など)(31.7%)」ことが特に重要とあげている。

4 まちづくりの進め方や行政のあり方について (P9)

ボランティアなど地域の活動への参加については、「参加したことはない(49.6%)」との回答が多く、今後、まちづくりの活動にどの程度参加できるかについては、参加、協力する・できる・したいなど、ほとんどの人がまちづくりへの感心を示しているものの、「参加、協力したいが都合によりできない(23.4%)」、「参加、協力したくない(5.0%)」との回答も比較的多くなっている。主にどのような分野でまちづくり活動に参加、協力できるかは「環境保護活動や美化活動(26.8%)」、「高齢者や障害者などの福祉活動(14.5%)」をあげている。

5 幸福度の指標・生きがいややりがいについて (P10)

幸福を指標化するとき重要であると思われることは、「仕事の満足度や経済的安定(12.4%)」、「身体的健康(11.5%)」をあげており、幸福感を判断する際に重視した事項については「健康状況(16.3%)」、「家族関係(13.2%)」、「家計状況(所得・消費)(10.8%)」との回答が比較的多くなっている。

現在、どのようなことに生きがいを感じているかについては「子ども・孫・親などの家族・家庭(18.8%)」、「趣味(14.6%)」、「友人など家族以外の人との交流(11.4%)」、「仕事(10.8%)」をあげている。

6 買い物弱者問題について (P11)

家庭において買い物の際に困っていることは、「徒歩圏内に行きたいお店がない(31.5%)」が多く、買い物環境を良くするために必要なことは、「移動販売車・移動スーパー(12.3%)」、「お店への送迎サービス(12.0%)」をあげている。

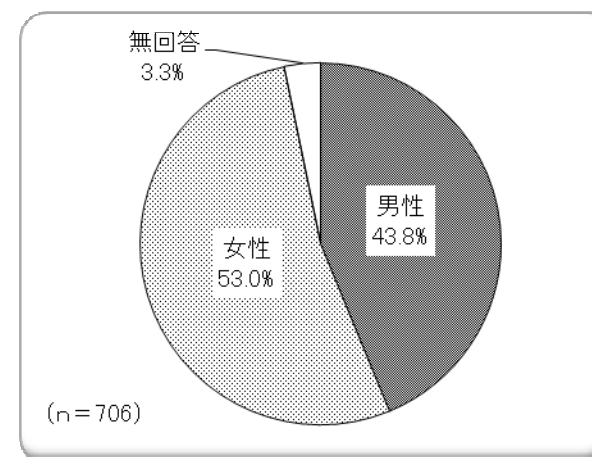
小海町タクシー利用助成事業については、「知っているが利用していない(71.2%)」が大半をしめ、「主に自家用車を使う(51.1%)」、「条件が合わず助成の対象とならない(22.5%)」と回答している。

利用者は「月に1・2日程度(50.8%)」、「病院などへの通院(42.9%)」との回答が多くなっている。

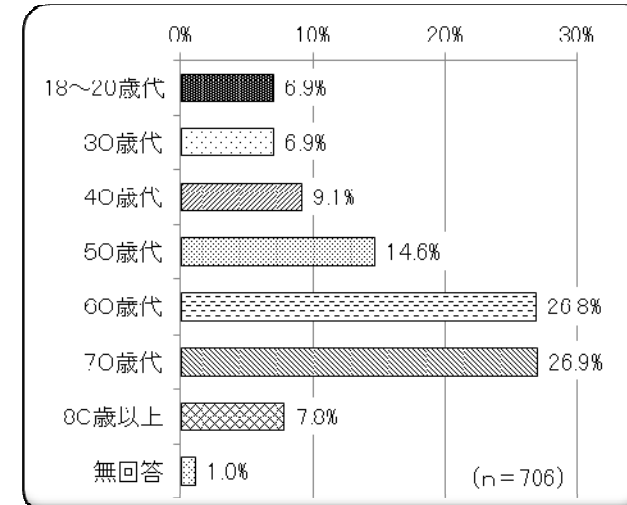
7 小海町タクシー利用助成事業について (P12)

■ 回答者自身のことについて

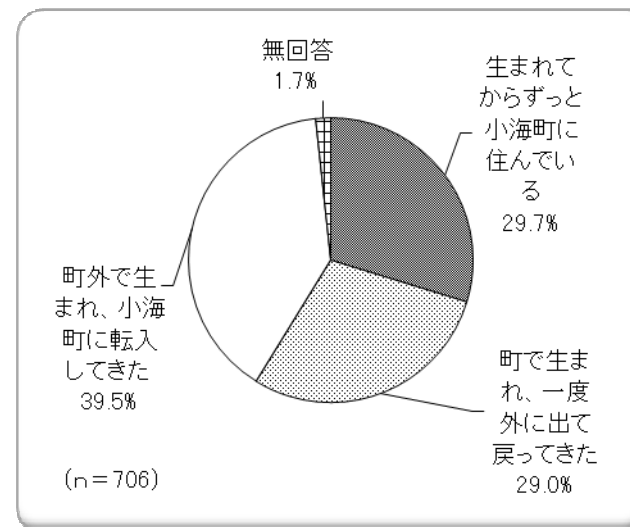
1) 性別



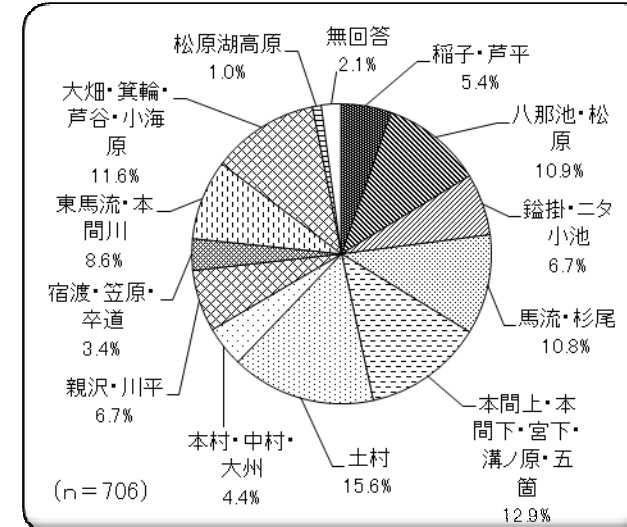
2) 年齢



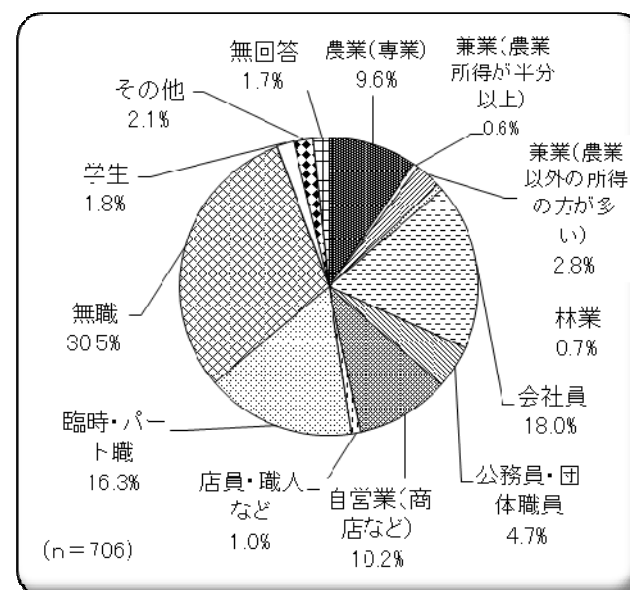
3) 小海町にお住まいの経緯



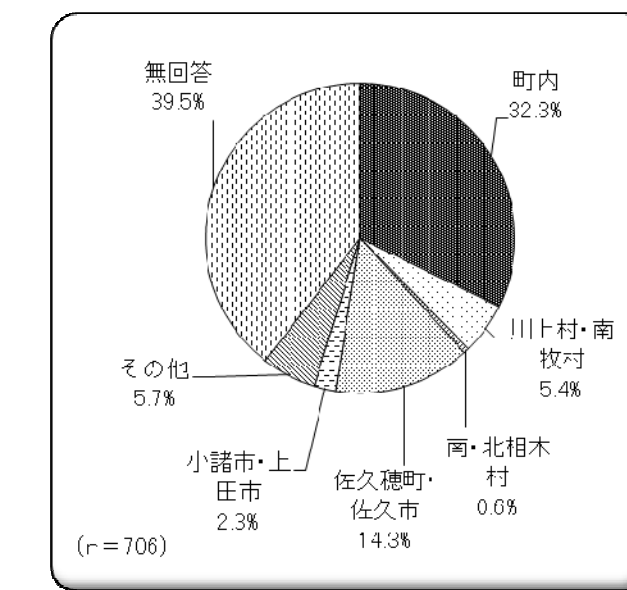
4) 住いの地区



5) 職業



6) 通勤・通学

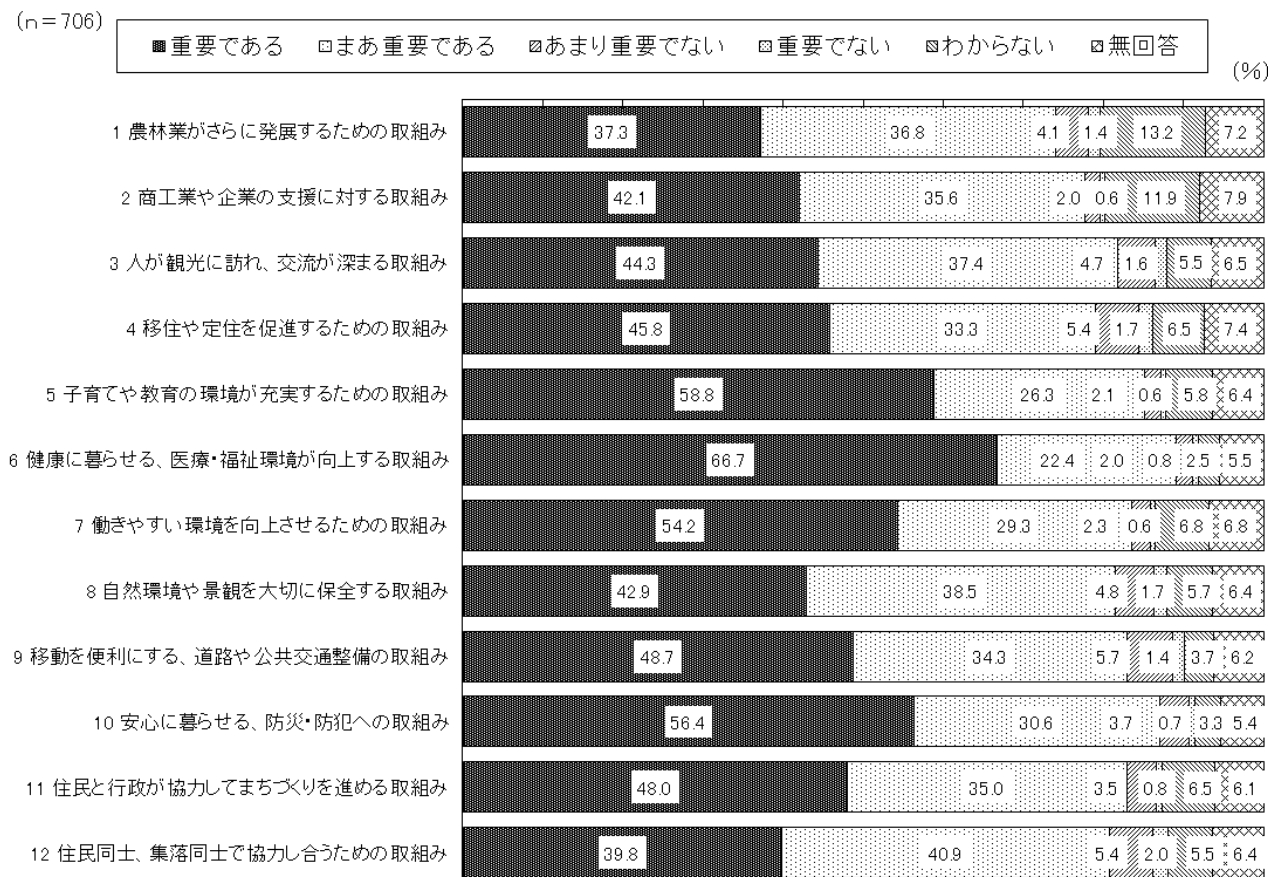


1 生活環境の重要度・満足度について

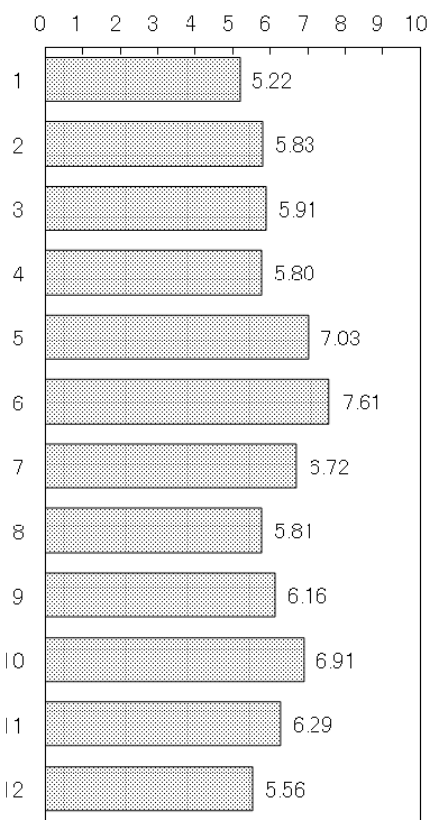
◆ 町の長期振興計画に掲げる取組みに関して、どの程度重要か、現状はどの程度満足しているかについて

回答数（706人）

◇ 今後の重要度



◇重要度スコア



◇重要度・満足度平均スコア

12 項目の生活環境の重要度・満足度について、「重要である」、「満足している」に+10点、「まあ重要である」、「まあ満足している」に+5点、「あまり重要でない」、「あまり満足していない」に-5点、「重要でない」、「満足していない」に-10点の点数を与え、平均スコアを求めた。これによると、平均スコアの最大は+10点、最小は-10点であり、点数が大きいほど重要度・満足度が高いことになる。

◇ 重要度と満足度の相関

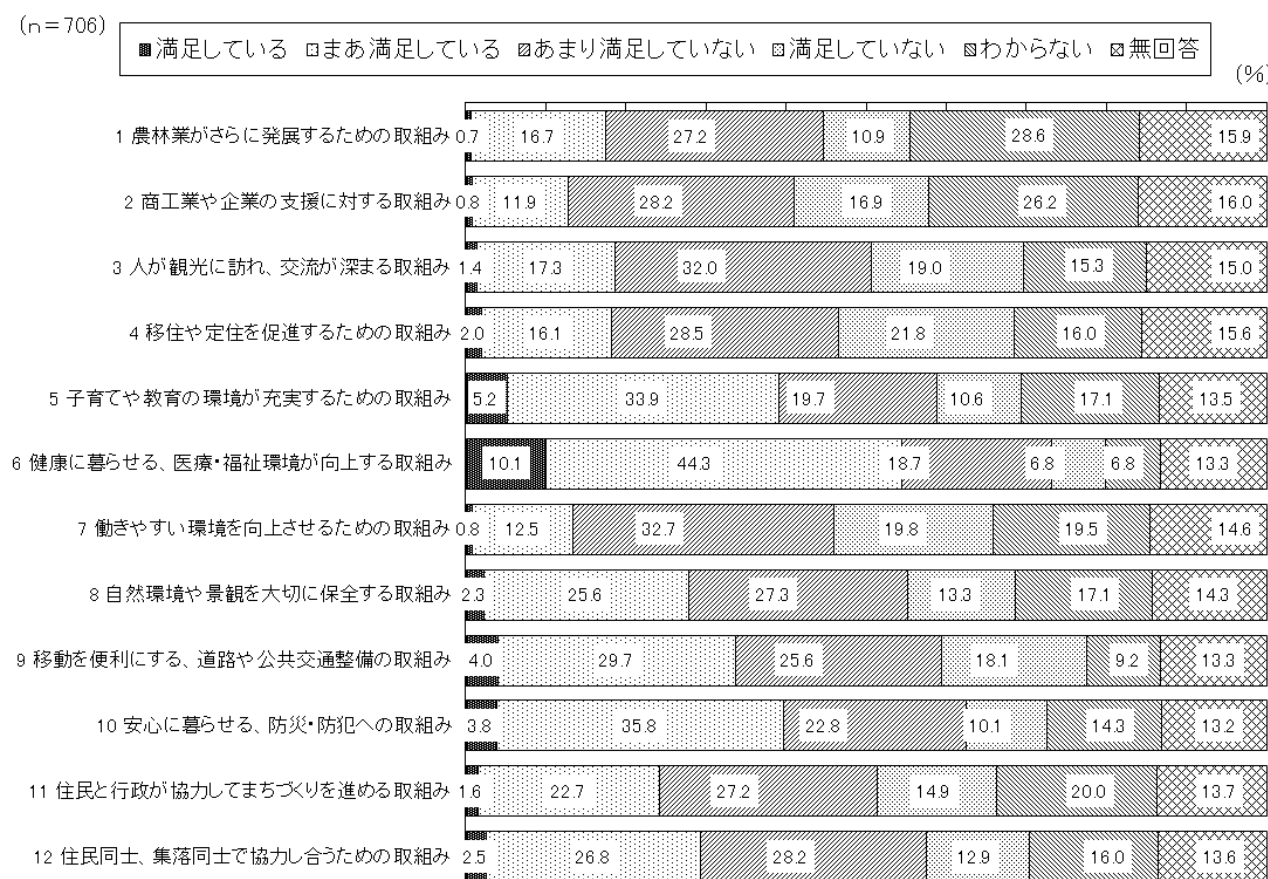
12 項目について、生活環境の重要度の平均スコアと、生活環境への満足度の平均スコアの相関を示した。

この図では、より左上にある項目ほど、満足度が低くかつ重要度が高いことになり、今後の町政の重点課題になるものと考えられる。

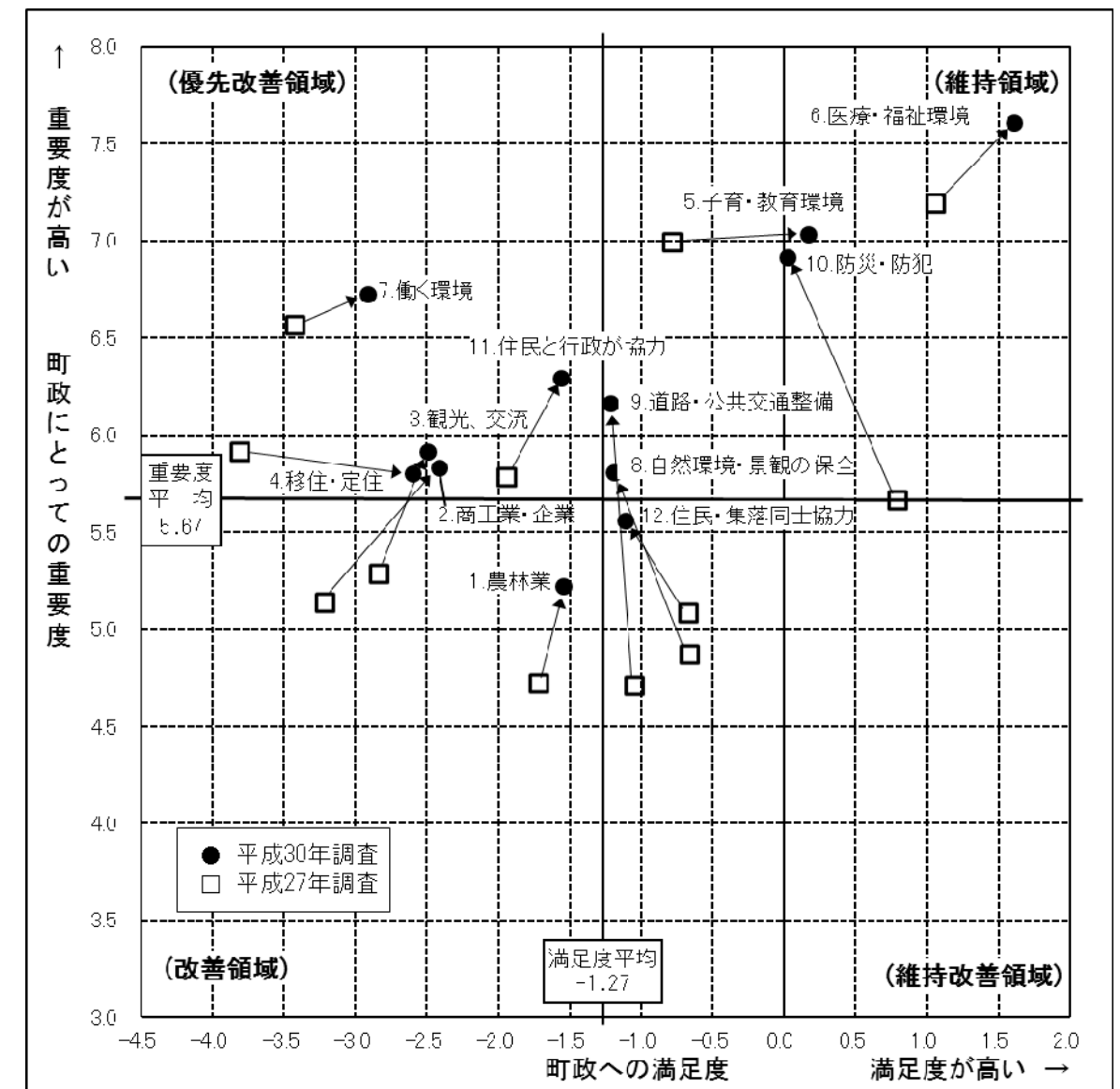
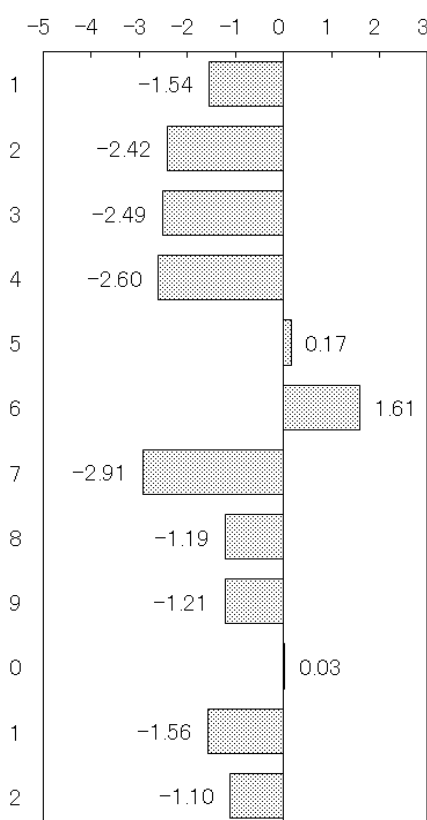
満足度が低く重要度が高い項目としては、「働きやすい環境を向上させるための取組み」、「移住や定住を促進するための取組み」などがあげられる。

また、満足度が高く重要度も高い項目としては、「健康に暮らせる、医療・福祉環境が向上する取組み」、「子育てや教育の環境が充実するための取組み」などがあげられる。

◇ 現状の満足度



◇満足度スコア



◆ 小海町まち・ひと・しごと創生 総合戦略における施策の数値目標(基準値・目標値(KPI))の比較

○小海町に安定した雇用を創出

・施策：まちの中心地の再生

【商工業や企業の支援に対する取組み】の町民満足度の割合

a 基準値	b 目標値 (K P I)	c まちづくり アンケート	増 減	
			d 基準値(c-a)	目標値(d-b)
9.1% (H27)	3%増加	12.7% (H30)	3.6%	0.6%

選 択 肢	選択数	割合	
満足している	6	0.8%	0.8%
まあ満足している	84	11.9%	11.9%
あまり満足していない	199	28.2%	28.2%
満足していない	119	16.9%	16.9%
わからない	185	26.2%	26.2%
無回答	113	16.0%	16.0%
計	706	100.0%	

○小海町で結婚・出産・子育ての希望をかなえる

・施策：未来を担う人づくり

【子育てや教育の環境が充実するための取組み】の満足度の割合

a 基準値	b 目標値 (K P I)	c まちづくり アンケート	増 減	
			d 基準値(c-a)	目標値(d-b)
34.7% (H27)	5%増加	39.1% (H30)	4.4%	△0.6%

選 択 肢	選択数	割合	
満足している	37	5.2%	5.2%
まあ満足している	239	33.9%	33.9%
あまり満足していない	139	19.7%	19.7%
満足していない	75	10.6%	10.6%
わからない	121	17.1%	17.1%
無回答	95	13.5%	13.5%
計	706	100.0%	

※cの割合は、「満足している」「まあ満足している」の合計

○小海町で確かな暮らしを営み、地域の共存を図る

・施策：知恵と夢、心が通う結いのまちづくり

【小海町にずっと住みたい】と思う町民の割合

a 基準値	b 目標値 (K P I)	c まちづくり アンケート	増 減	
			d 基準値(c-a)	目標値(d-b)
52.8% (H27)	5%増加	55.5% (H30)	2.7%	△2.3%

選 択 肢	選択数	割合	
ずっと住みたい	392	55.5%	55.5%
他の市町村に転出したい	48	6.8%	6.8%
どちらともいえない	237	33.6%	33.6%
無回答	29	4.1%	4.1%
計	706	100.0%	

○小海町に安定した雇用を創出

・施策：広域的な取り組みの推進

【健康に暮らせる、医療・福祉環境が充実するための取組み】の満足度の割合

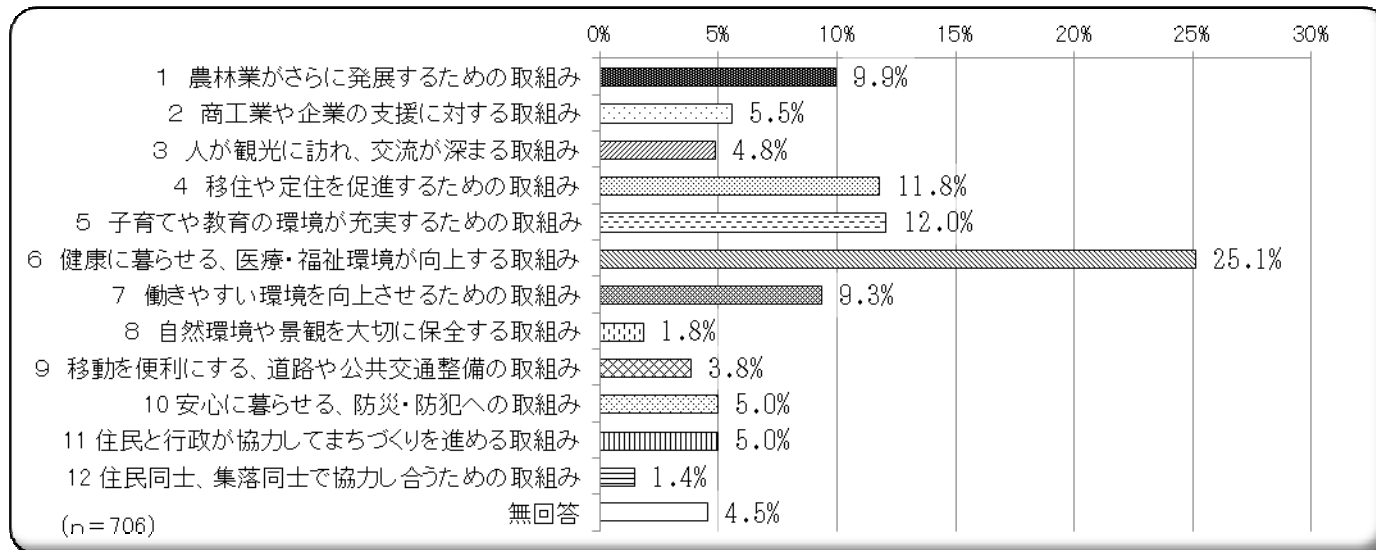
a 基準値	b 目標値 (K P I)	c まちづくり アンケート	増 減	
			d 基準値(c-a)	目標値(d-b)
50.9% (H27)	5%増加	54.4% (H30)	3.5%	△1.5%

選 択 肢	選択数	割合	
満足している	71	10.1%	10.1%
まあ満足している	313	44.3%	44.3%
あまり満足していない	132	18.7%	18.7%
満足していない	48	6.8%	6.8%
わからない	48	6.8%	6.8%
無回答	94	13.3%	13.3%
計	706	100.0%	

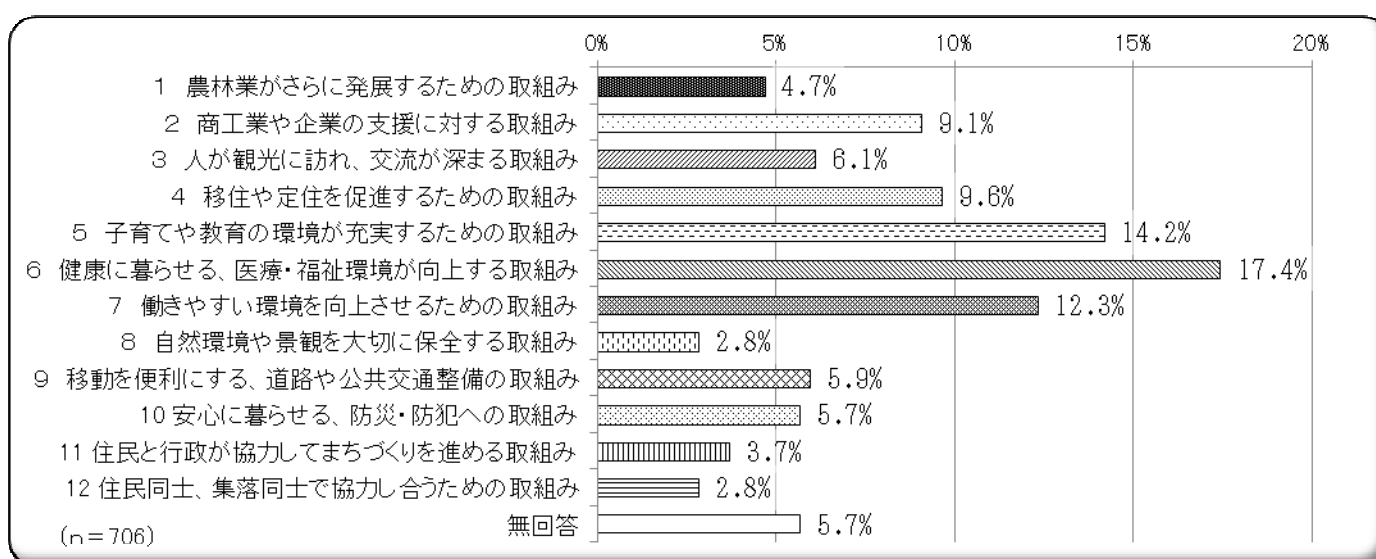
◆ 今後の小海町のまちづくりには、特にどのようなことが重要か

回答数（706人）

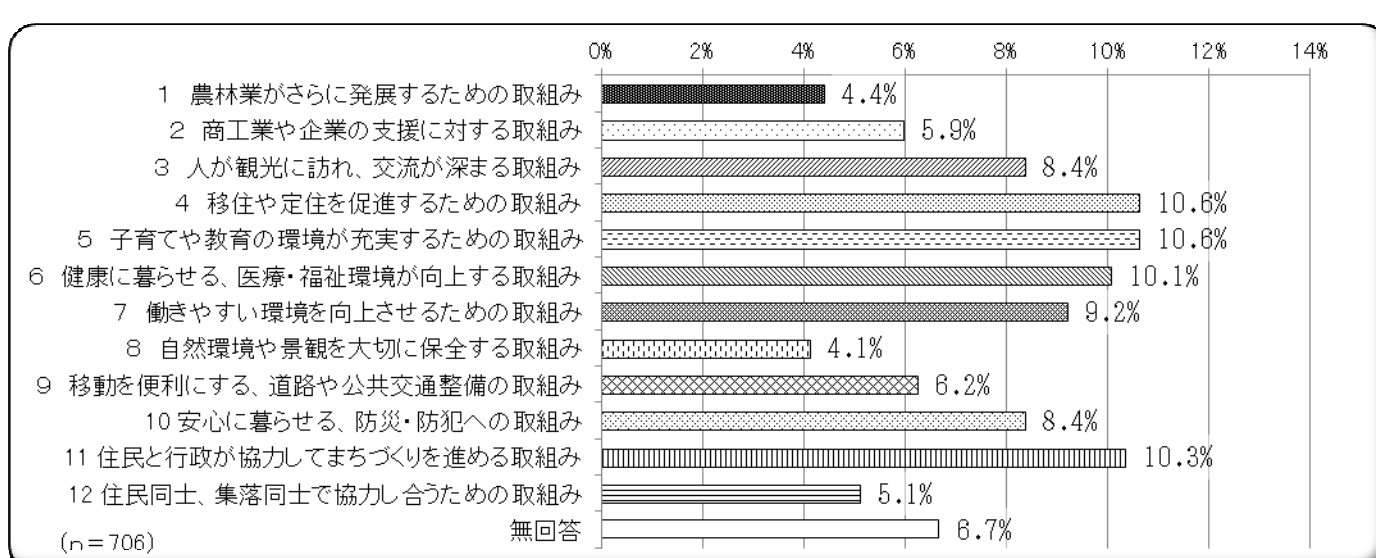
【重要と思う順位 1 位】



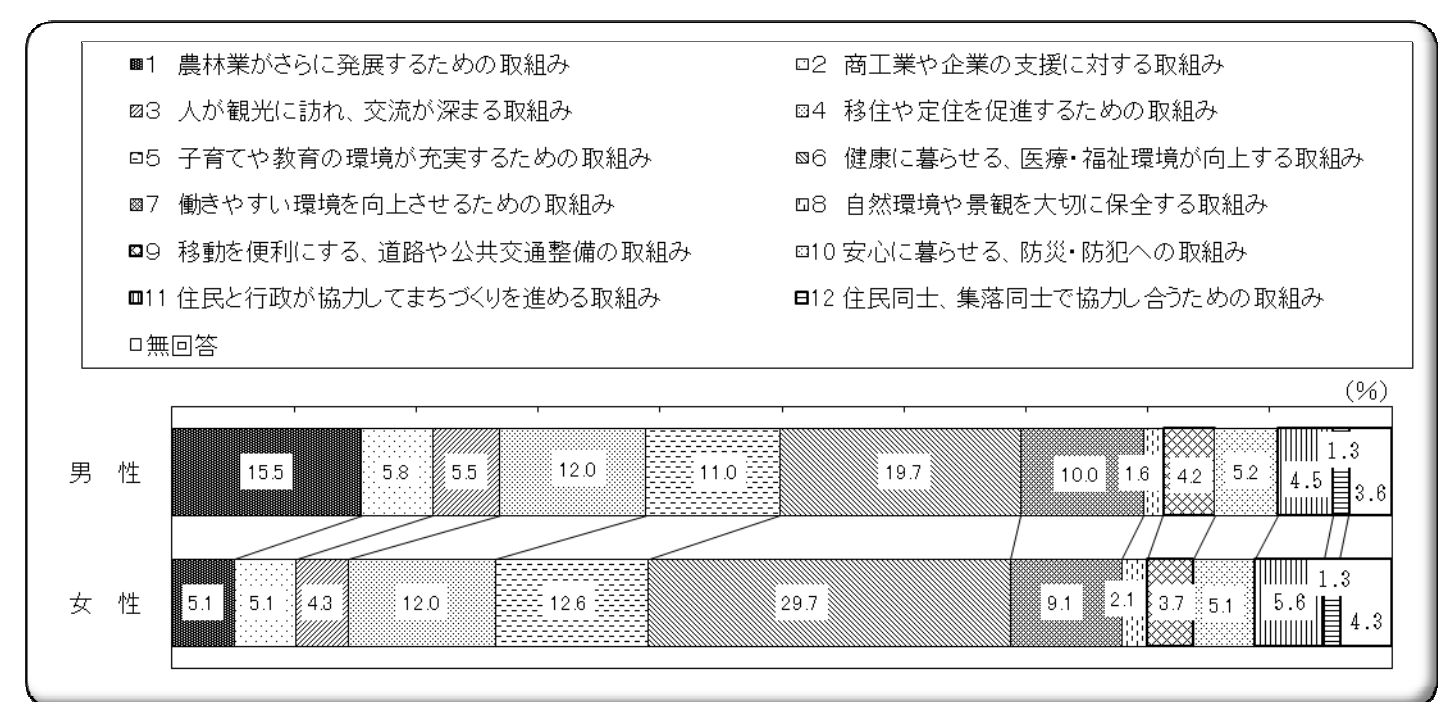
【重要と思う順位 2 位】



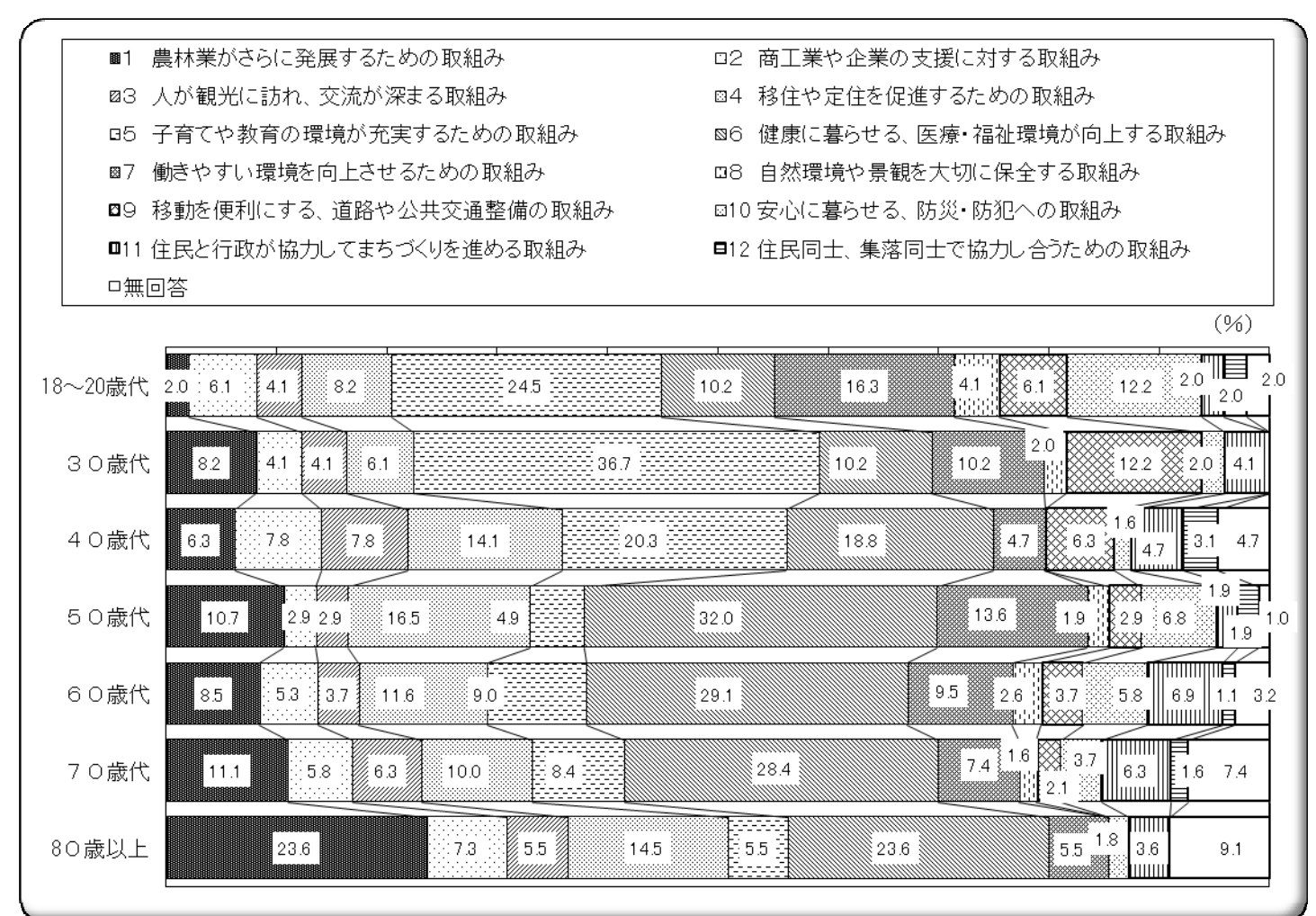
【重要と思う順位 3 位】



【重要と思う順位 1 位：性別】

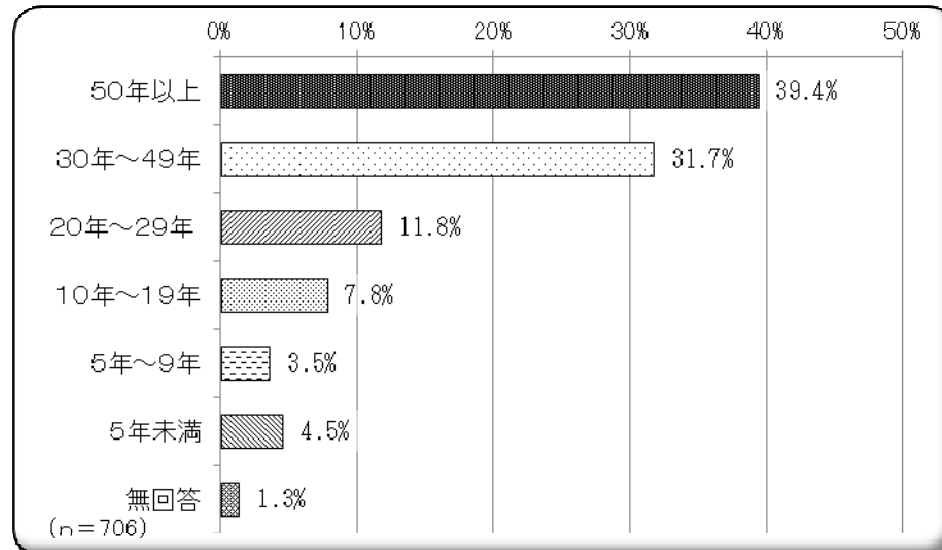


【重要と思う順位 1 位：年齢別】

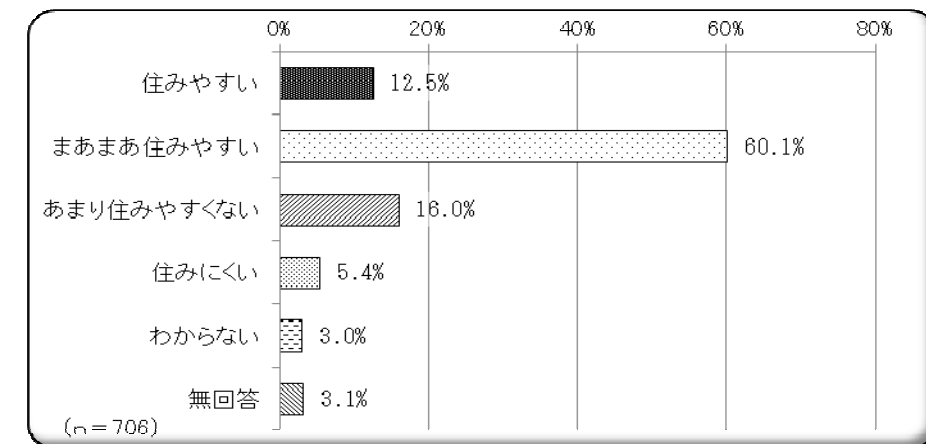


2 生活環境について

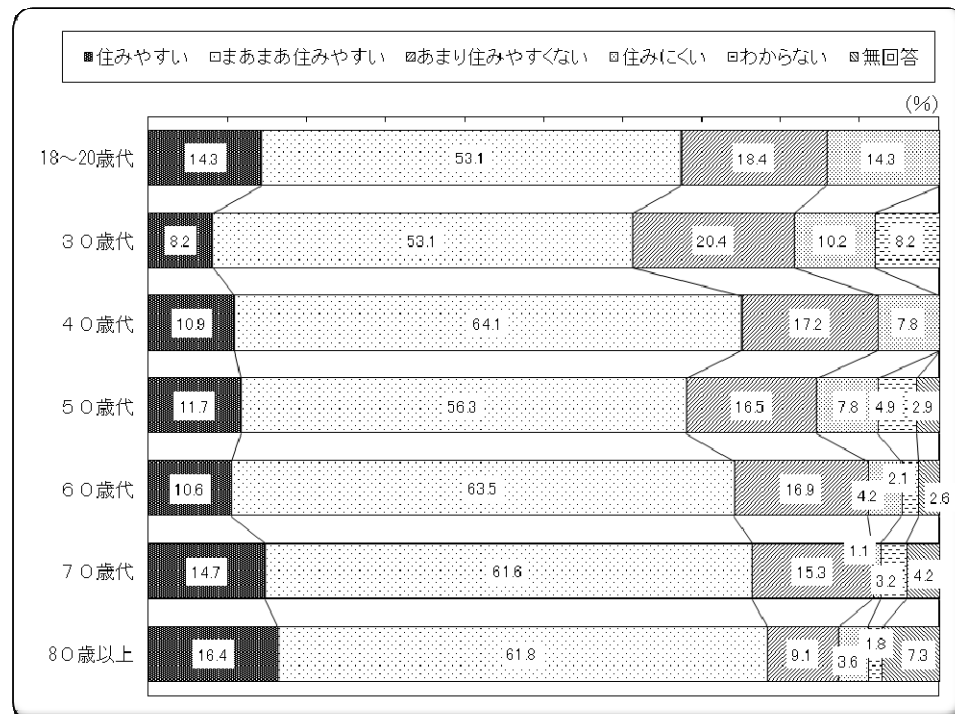
◆ 小海町にお住みになって何年になりますか？



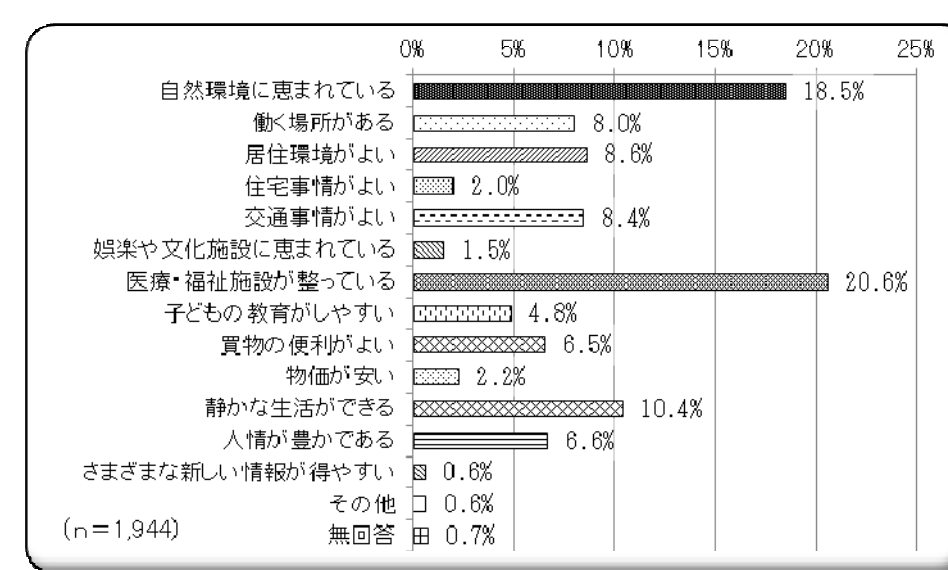
◆ 小海町の「住みやすさ」について



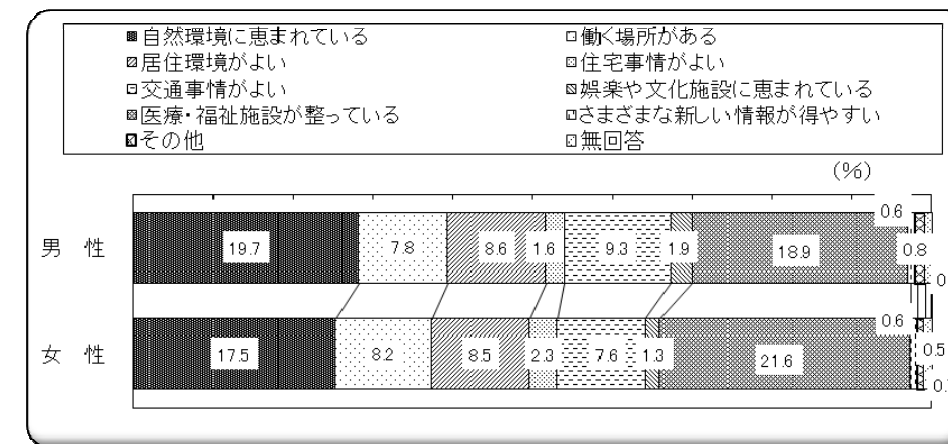
【年齢別】



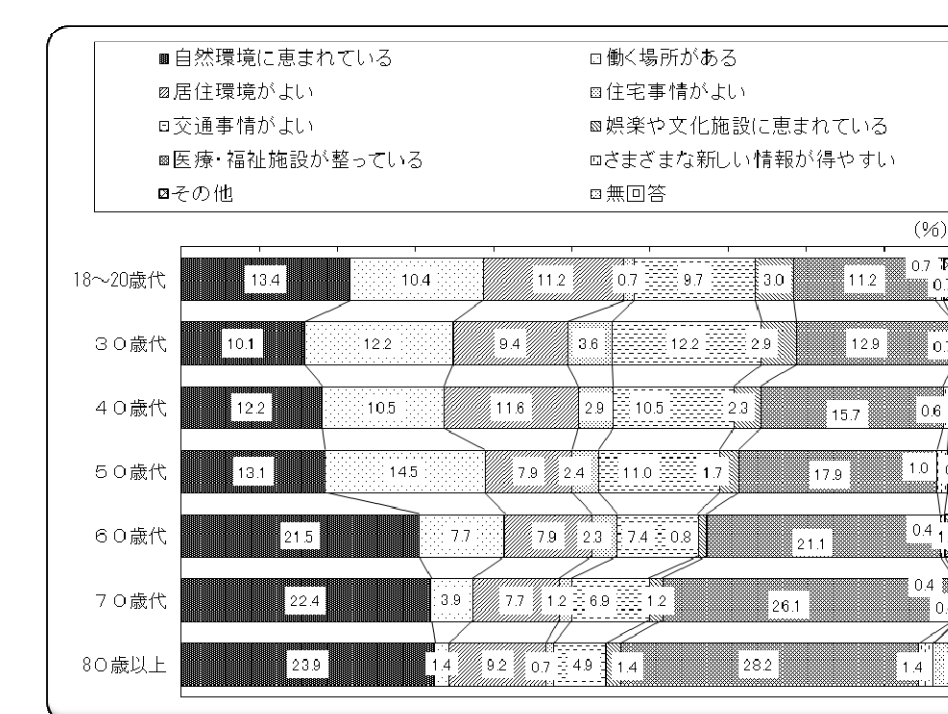
◆ あなたにとって住みよさとは何ですか？



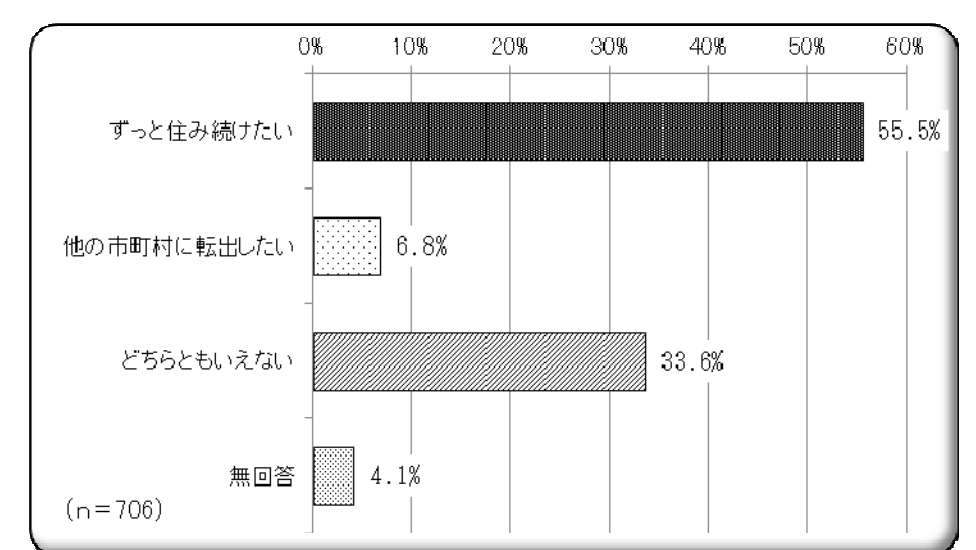
【性別】



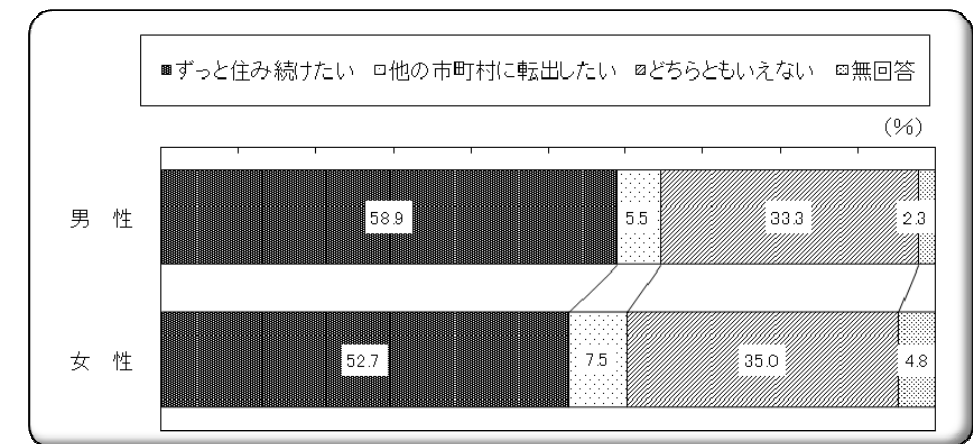
【年齢別】



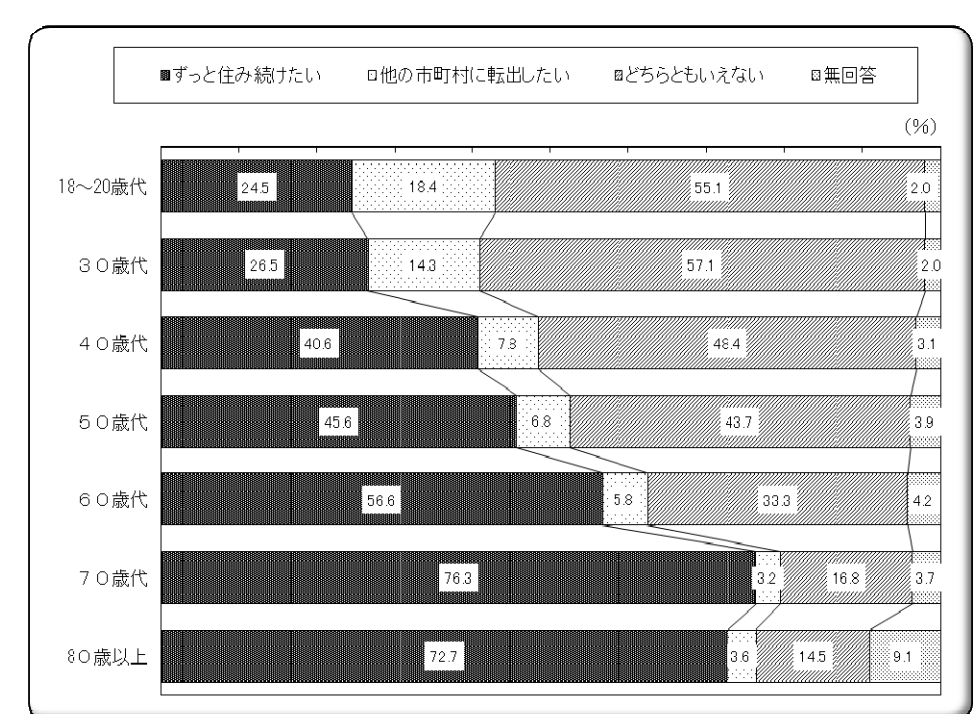
◆ 今後も小海町内に住み続けたいと思いますか？



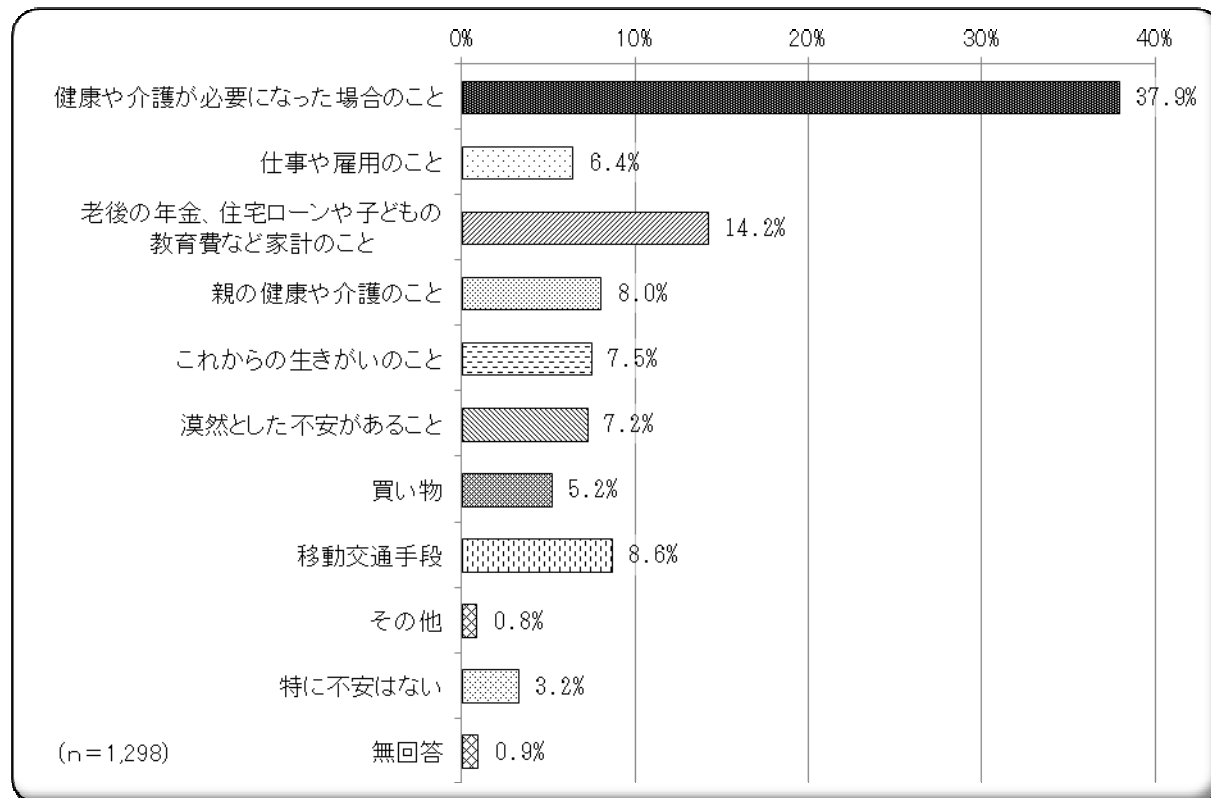
【性別】



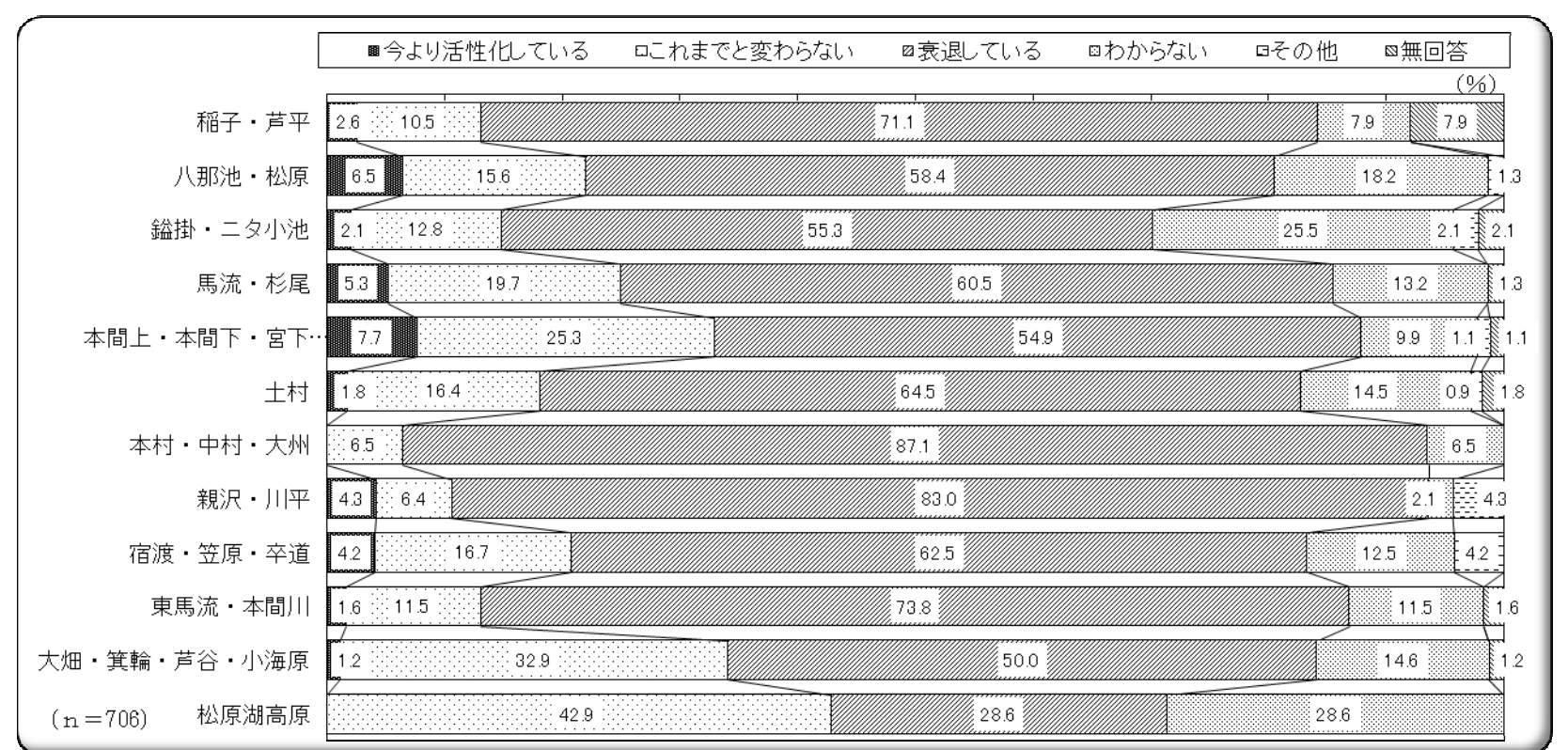
【年齢別】



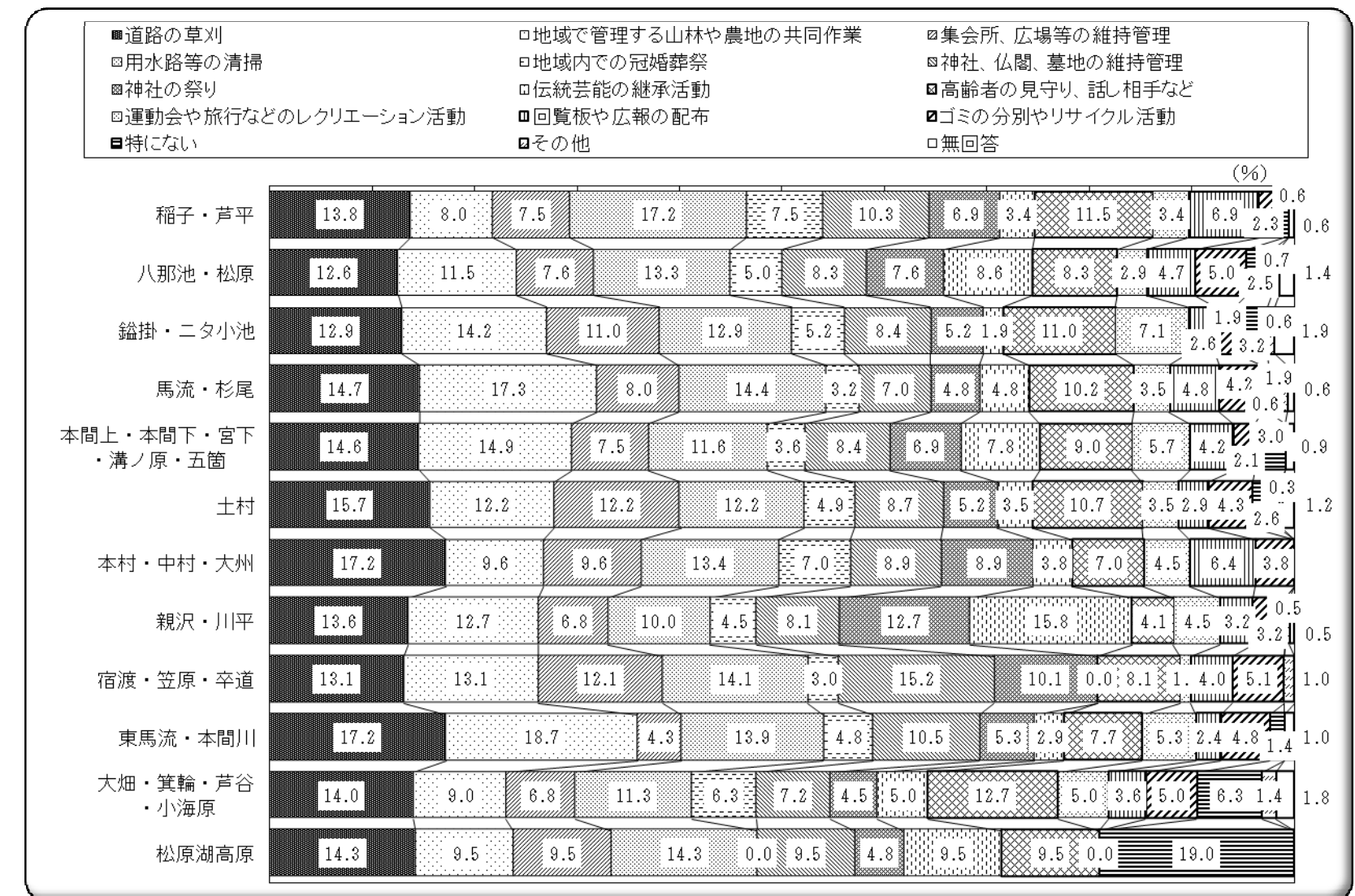
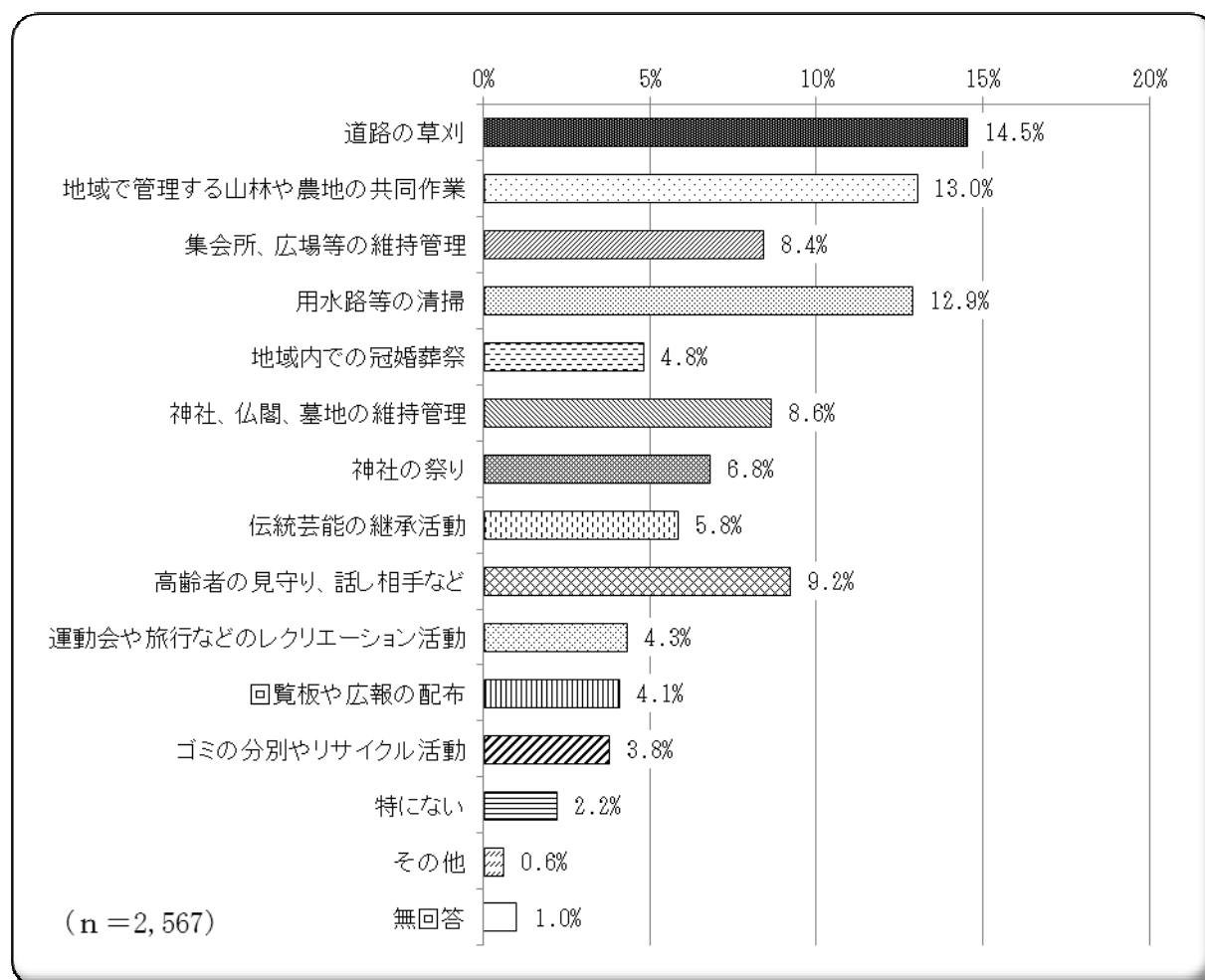
◆ 今後の生活に不安があるとすれば、何ですか？



◆ お住まいの地区(集落)について 10 年後は？

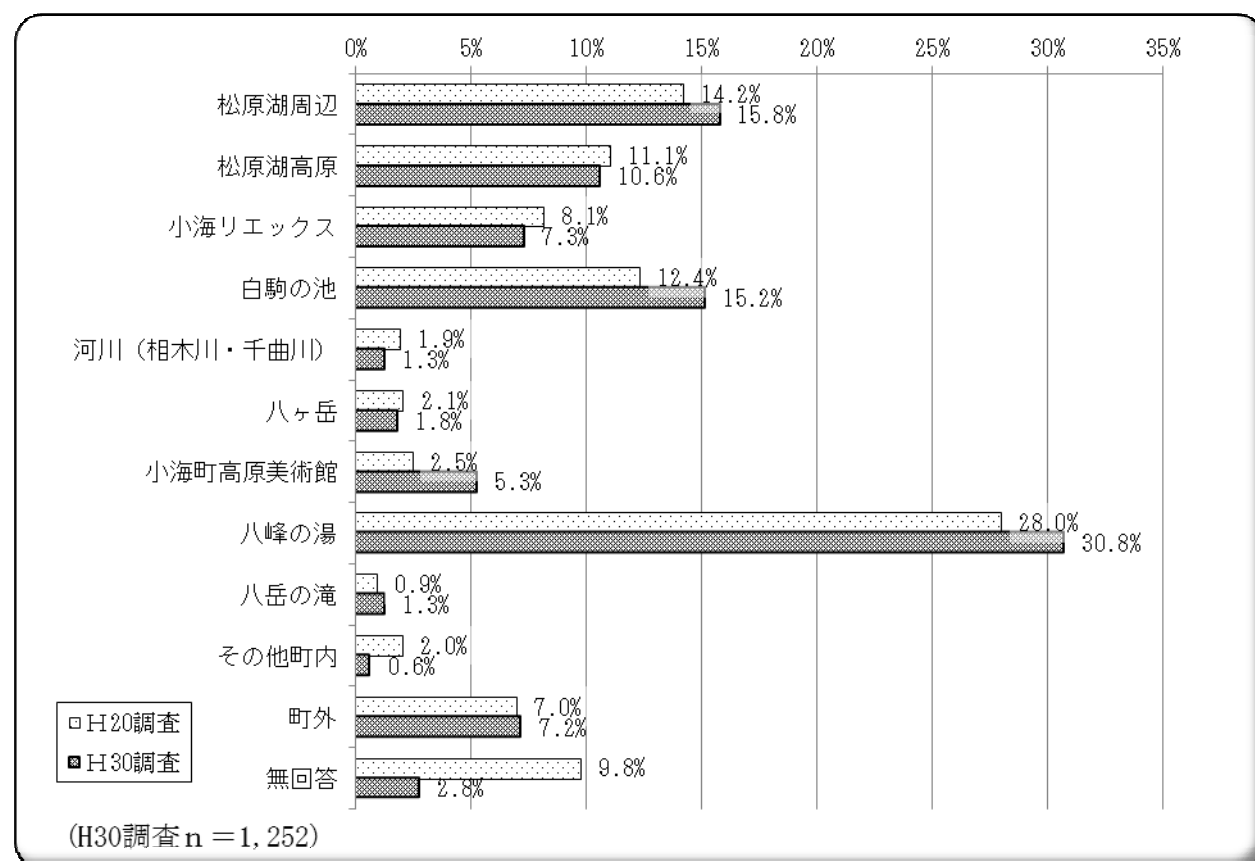


◆ 地区(集落)で、今後、継続が困難になるとされる共同作業・活動は？

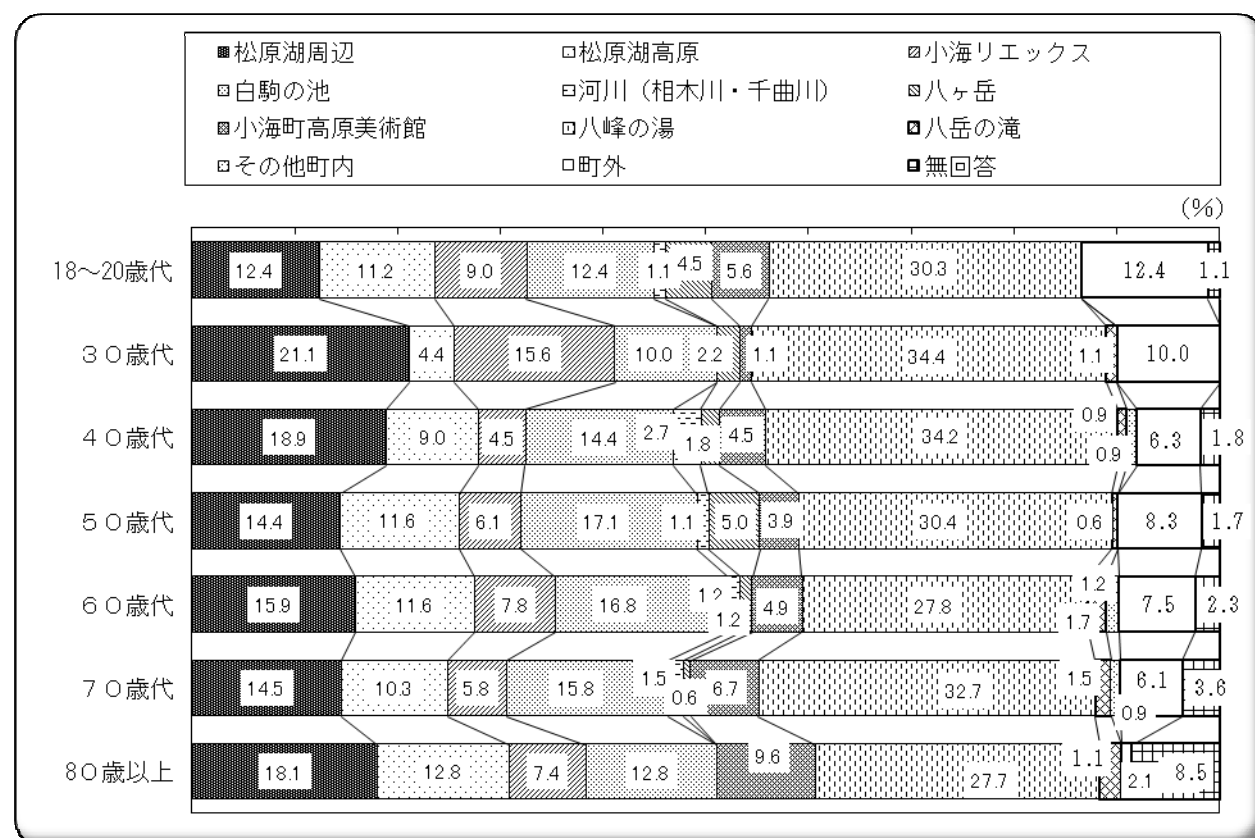


○ その他

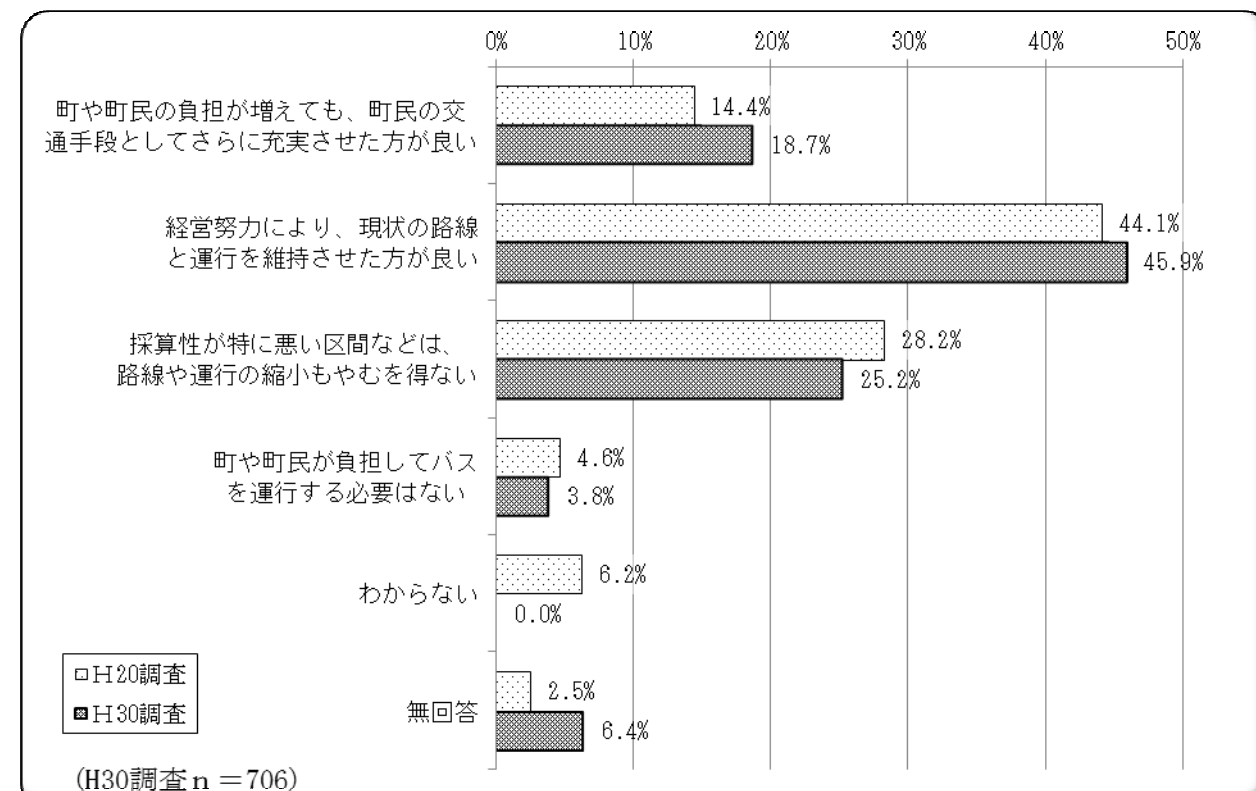
◆ お客様が遊びに来たときに、あなたはどこを案内しますか？



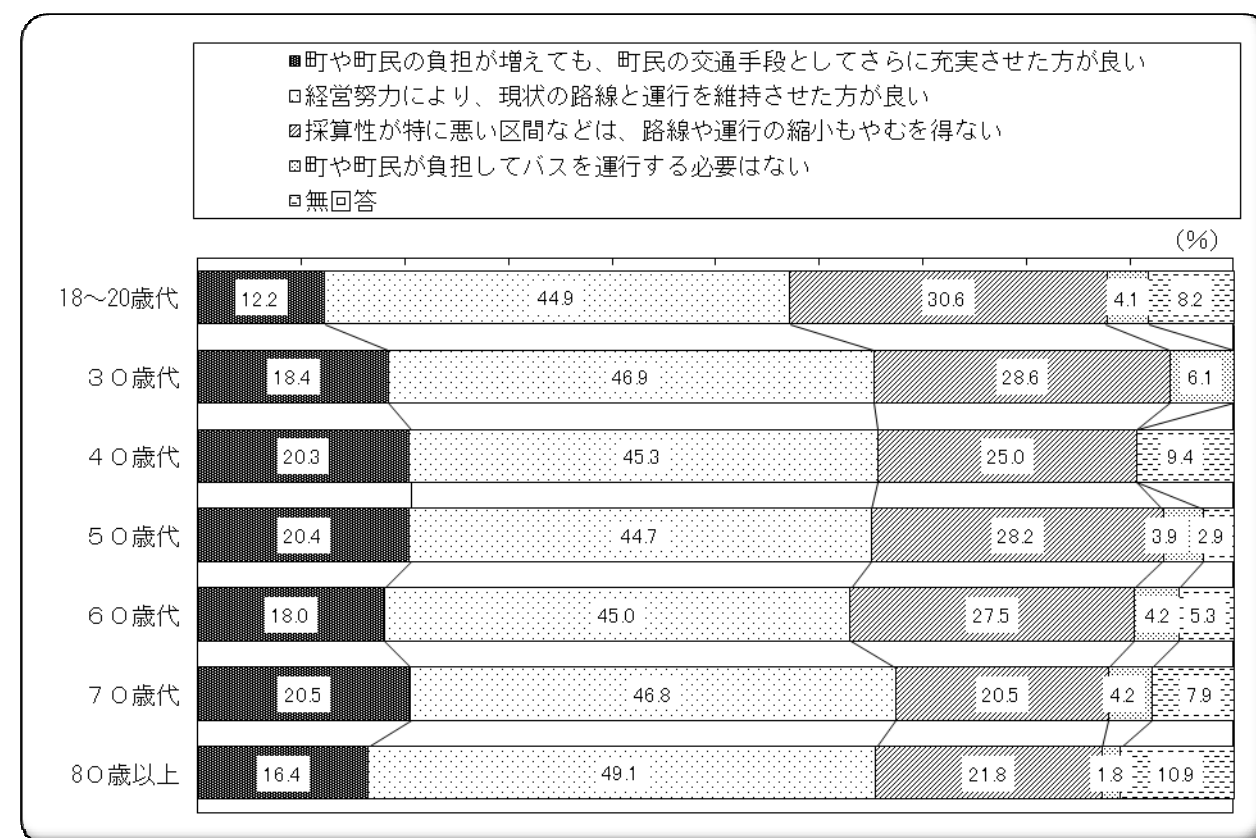
【年齢別】



◆ 町民の交通手段として、小海町では5路線の町営バスを運行しているほか、北相木村・南相木村の村営バスが運行しています。町営バスは経営状況が厳しくなっていますが、これについてどう思いますか？



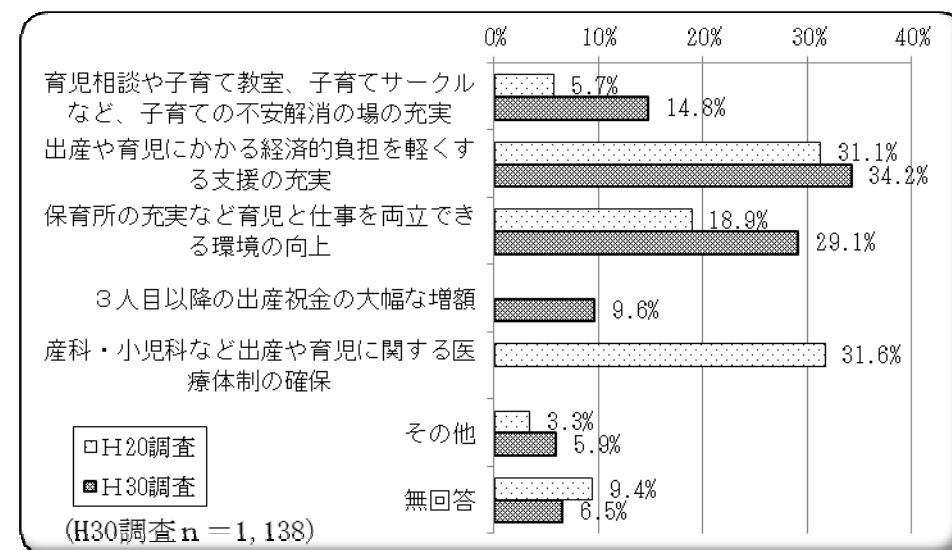
【年齢別】



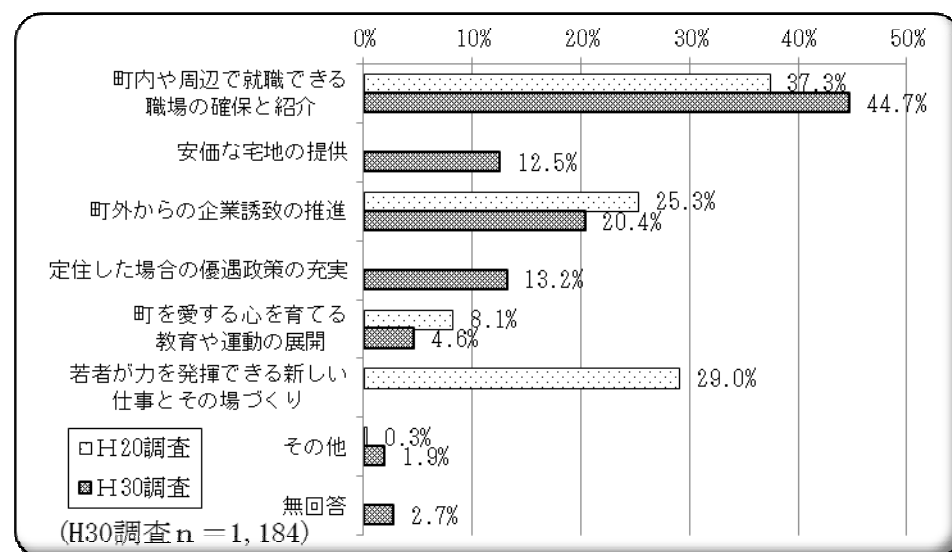
3 小海町の将来のために必要なことについて

◆ 人口の減少を抑えるための方法？

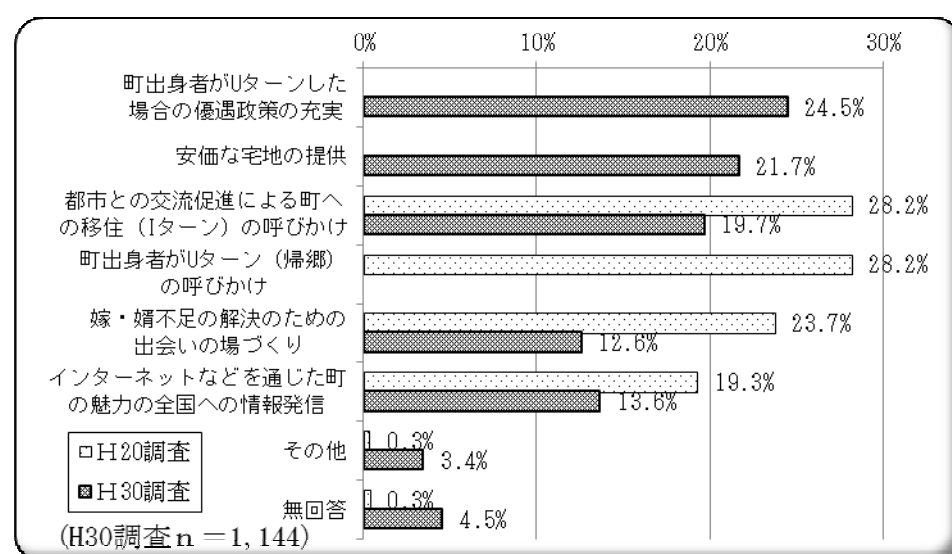
【生まれてくる子どもを増やすために・・・】



【若者ができるだけ町外に転出しないようにするために・・・】

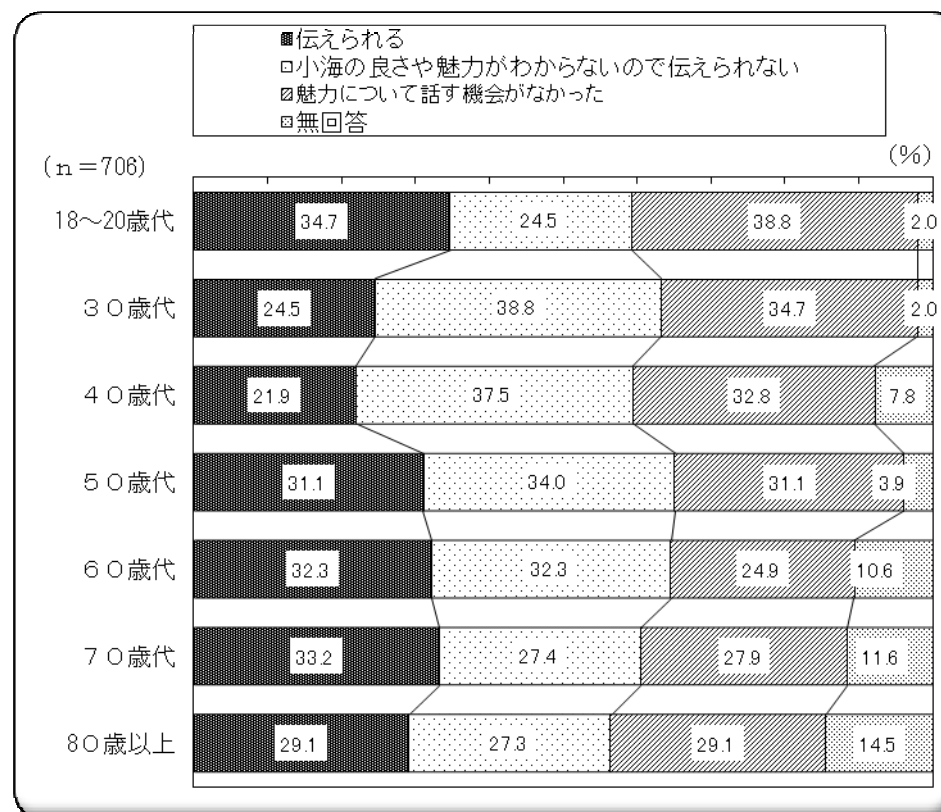


【町外からの人の転入を増やすために・・・】

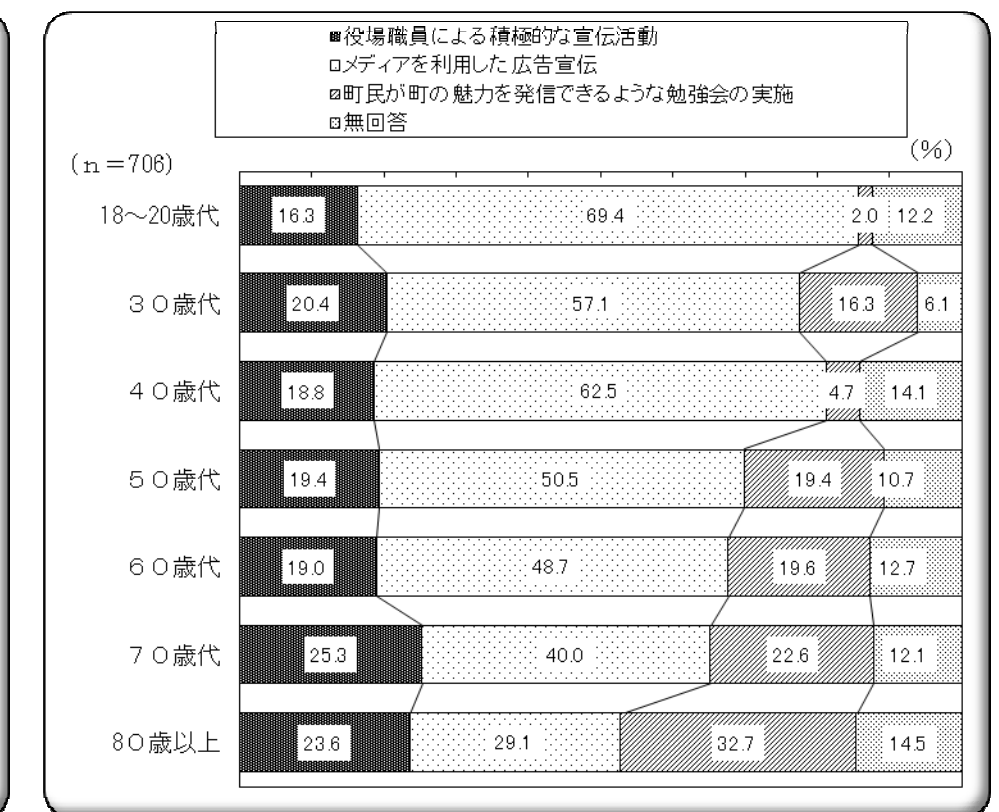


◆ 町外の人に小海町の良さや、魅力等について話したり勧めたりすることができますか？

【小海町の良さ・魅力について】

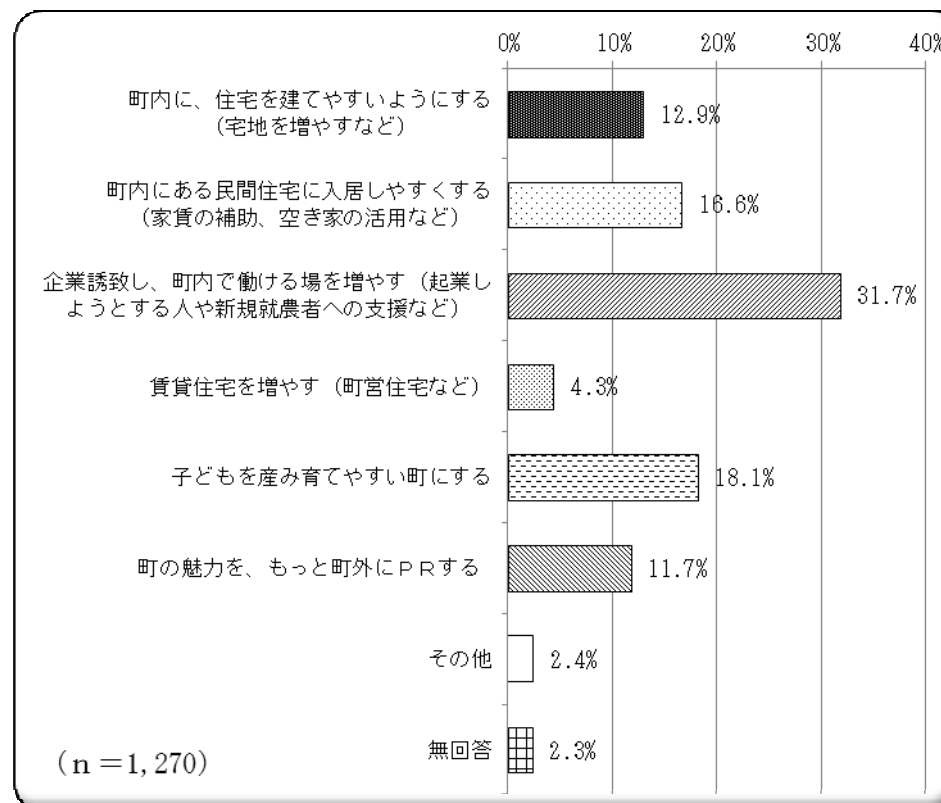


【良さや魅力を伝えるにはどのようにしたらよいか】



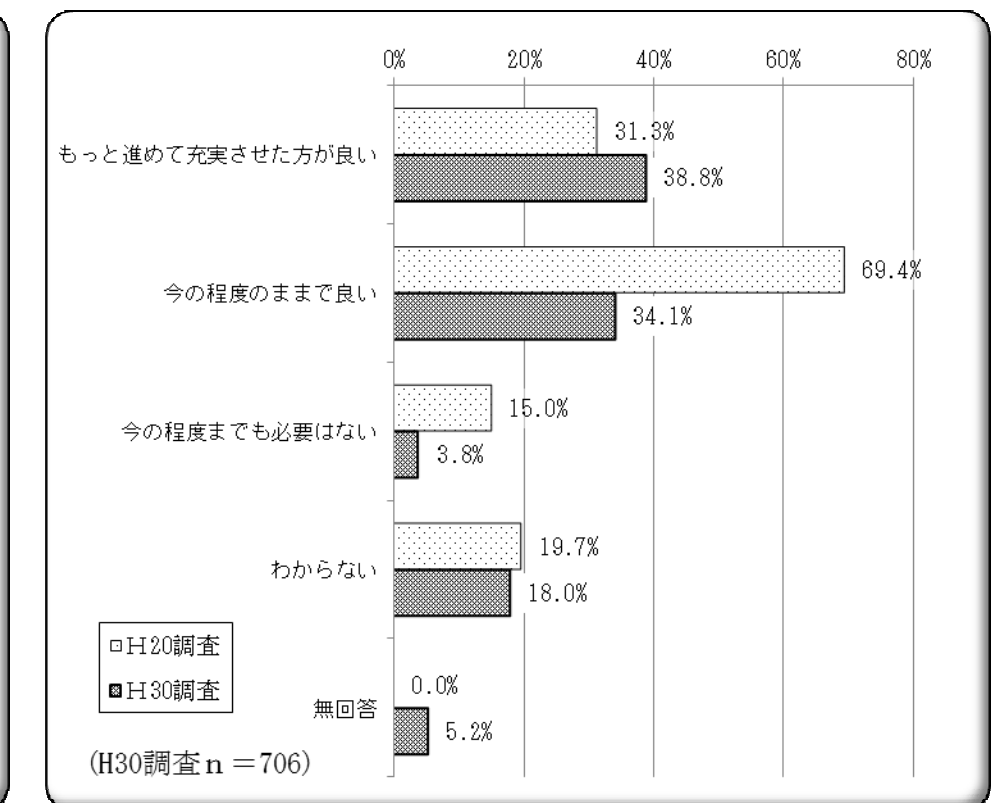
◆ 人口減少対策として、住環境の整備や働く場の確保、コミュニティ活動の支援等を行っています。

【今後、さらに「本町への移住・定住」を促進するために、どのようなことが重要だと思いますか？】



◆ 町では、子育て世代住宅取得助成事業や高校生等通学費補助事業などを実施しています。

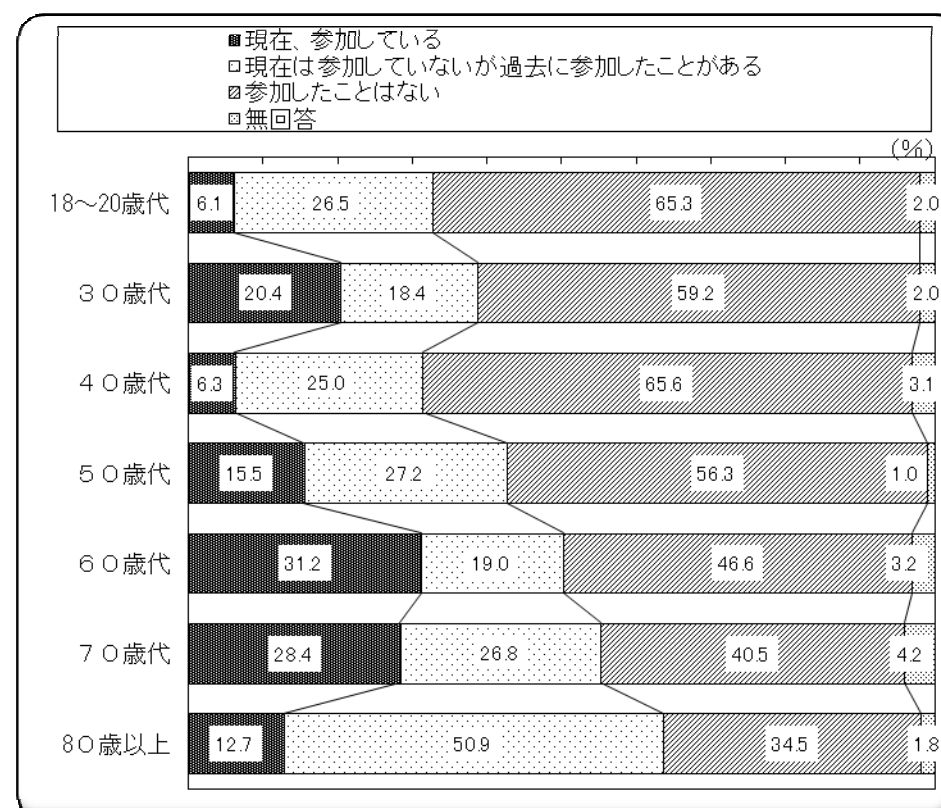
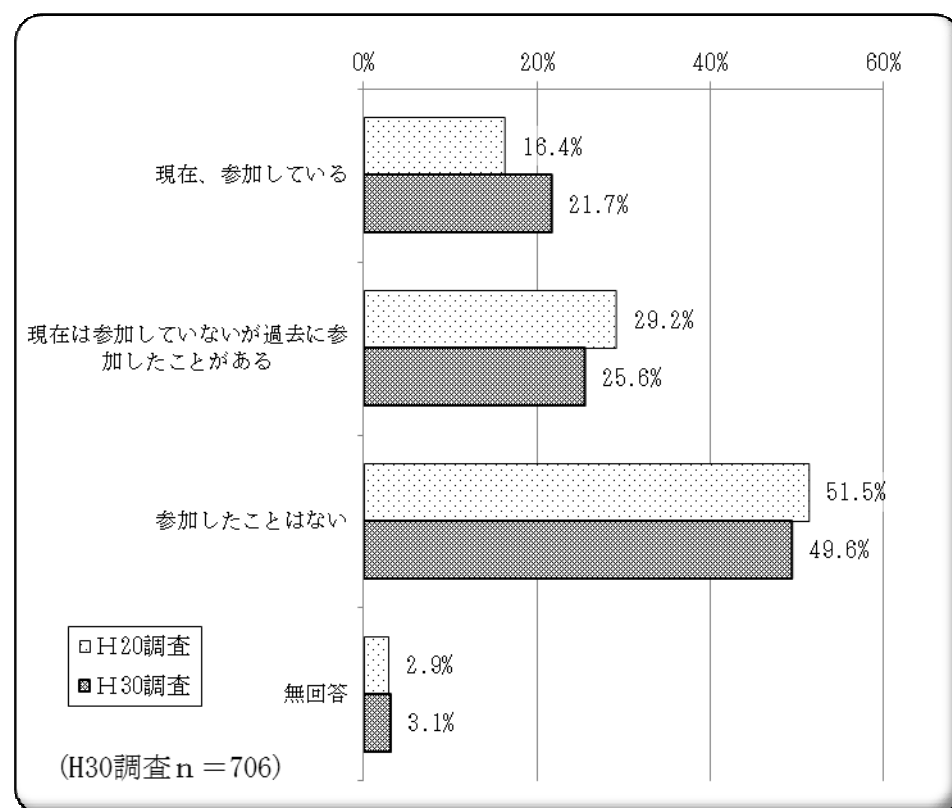
【このような子育てを支援する施策についてどう思いますか？】



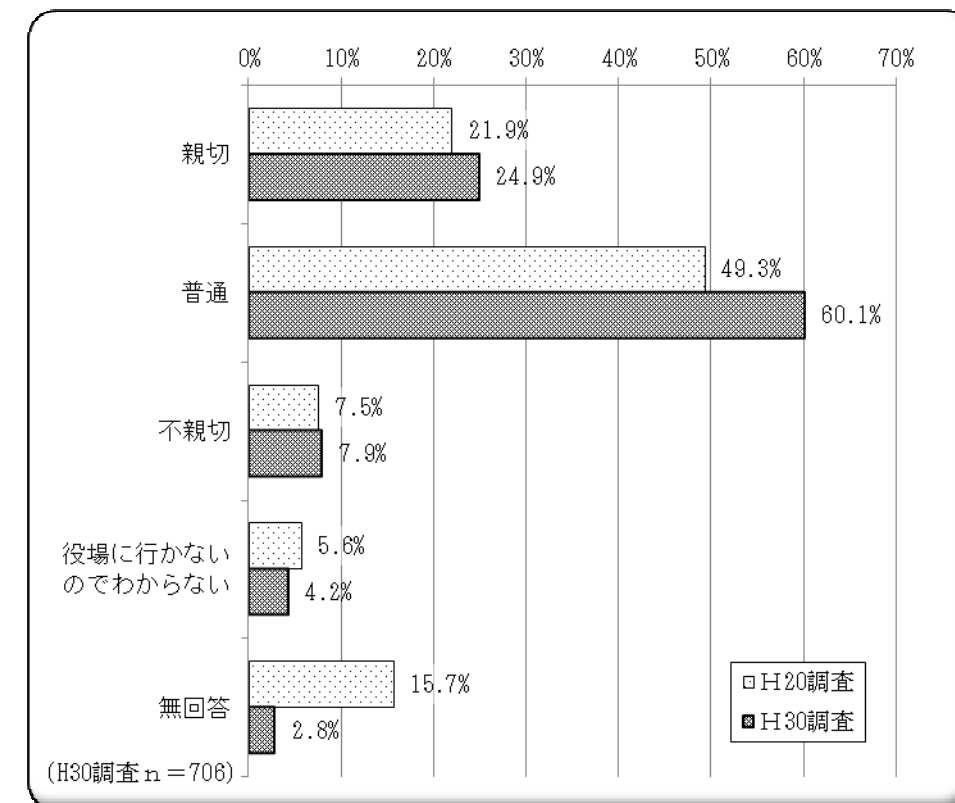
4 まちづくりの進め方や行政のあり方について

◆ ボランティアなど地域の活動に参加したことがありますか？

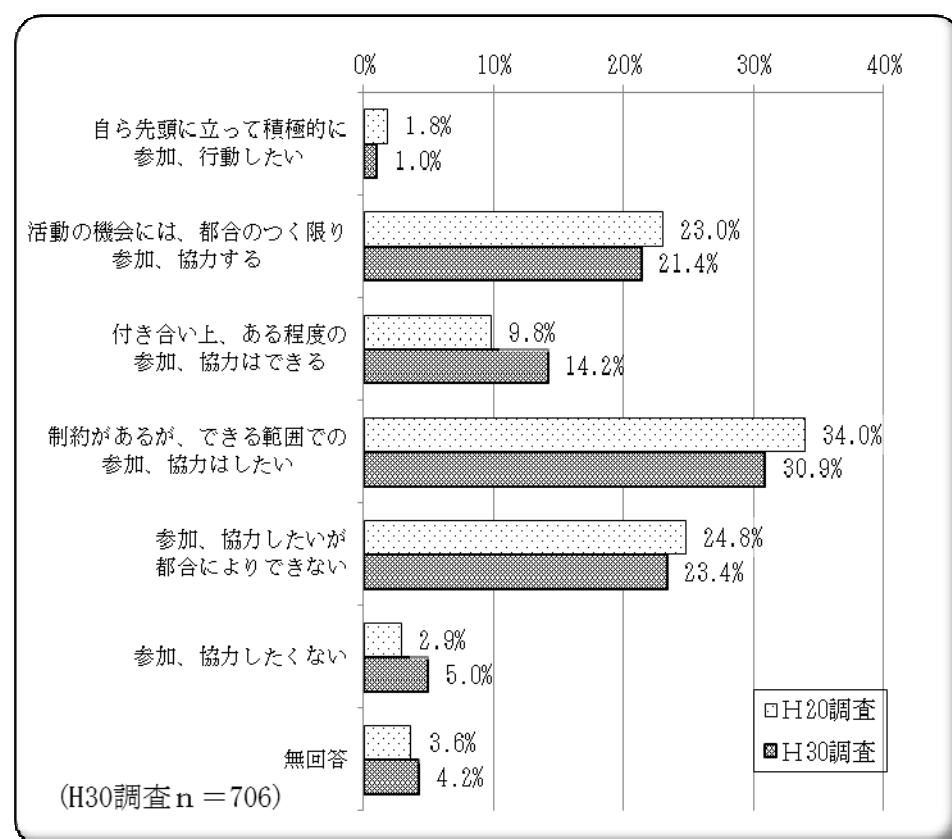
【年齢別】



◆ 小海町役場を訪問した時に、職員の対応の感想

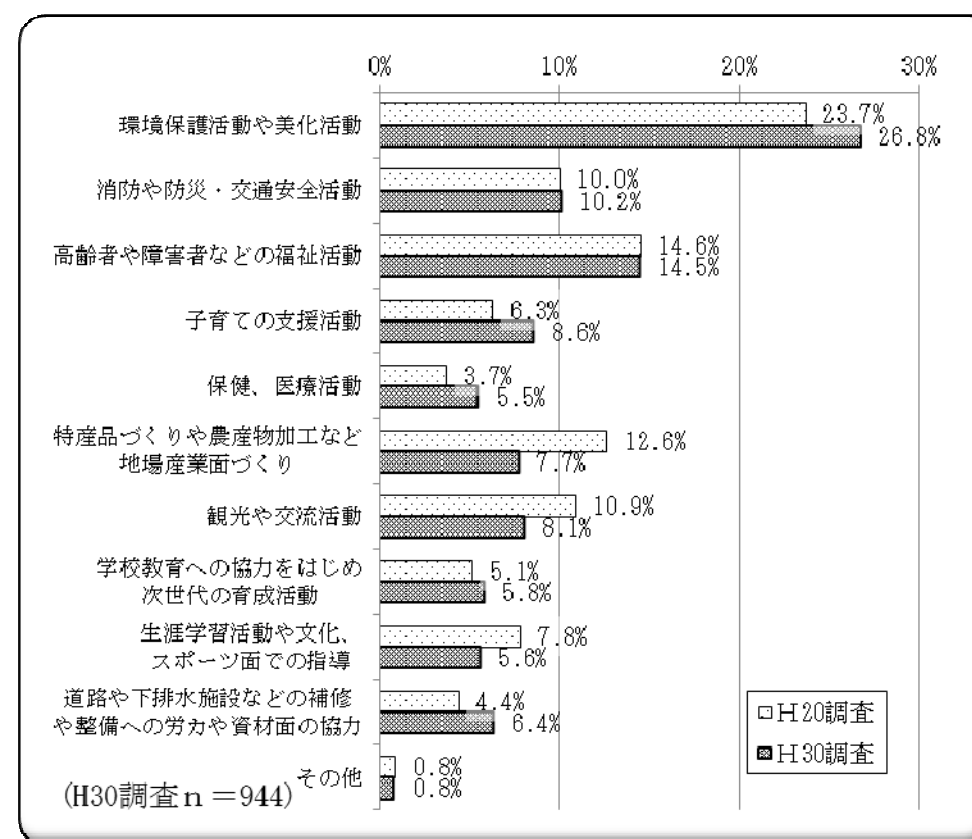


◆ 今後、まちづくりの活動にどの程度参加できますか？

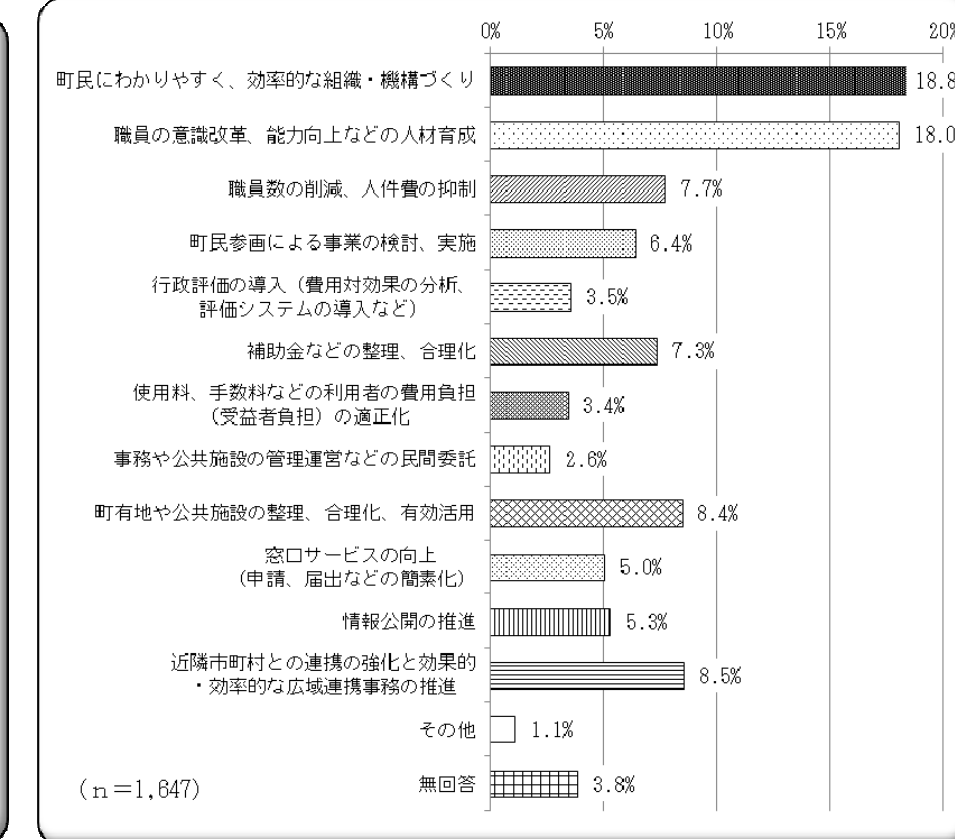


◆ 参加、協力している、できる方

【まちづくり活動に参加、協力できるのは主にどの分野？】

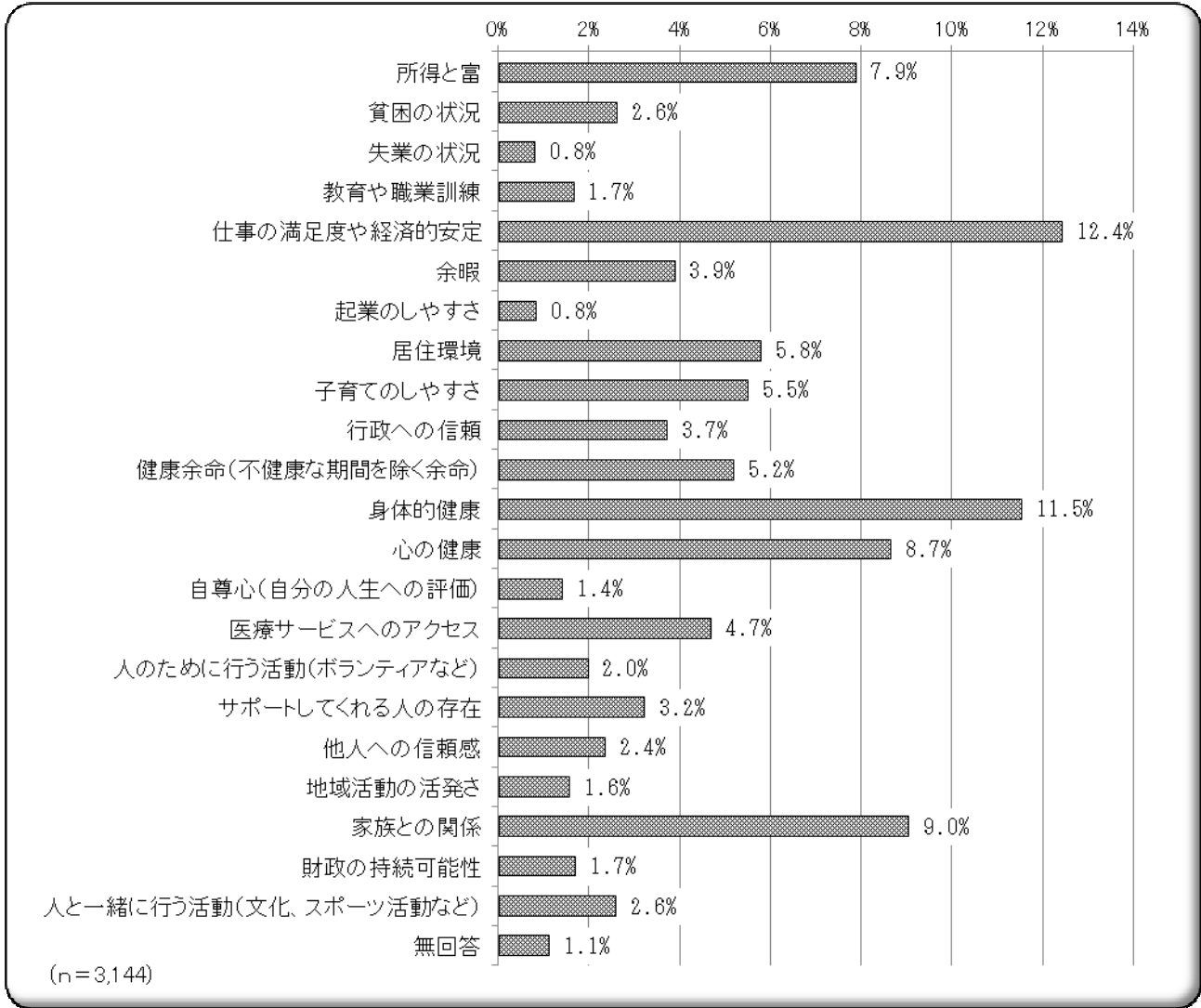


◆ 町の行政改革を進めるうえで、どこに重点をおくべきだと思いますか？

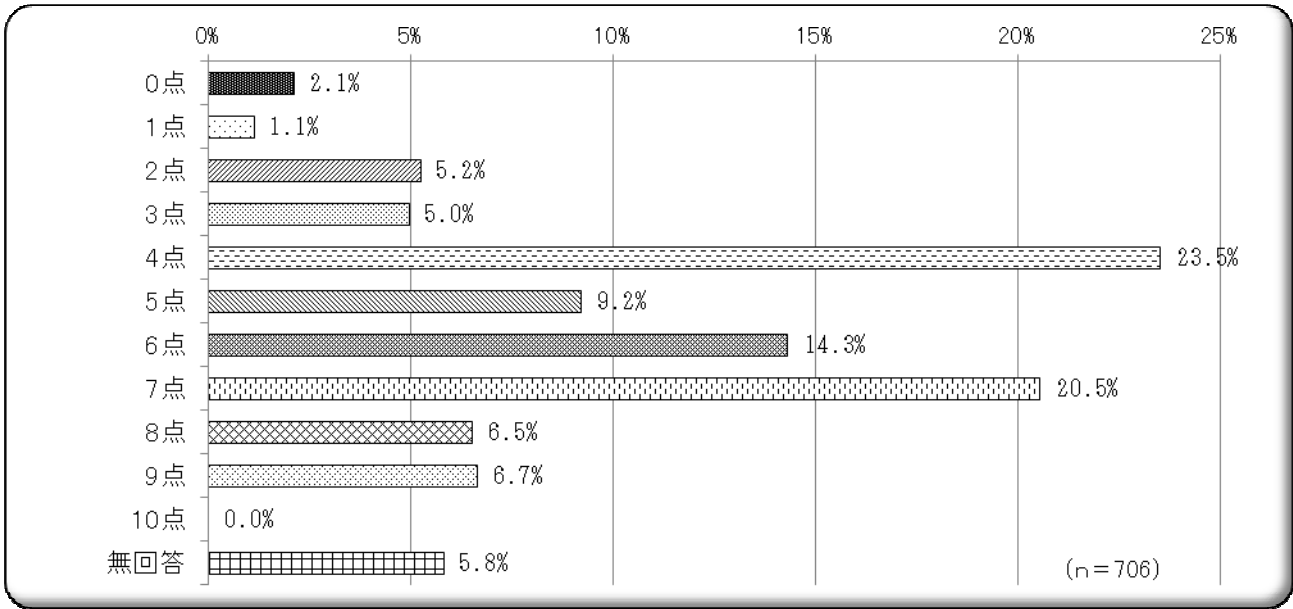


5 幸福度の指標・生きがいややりがいについて

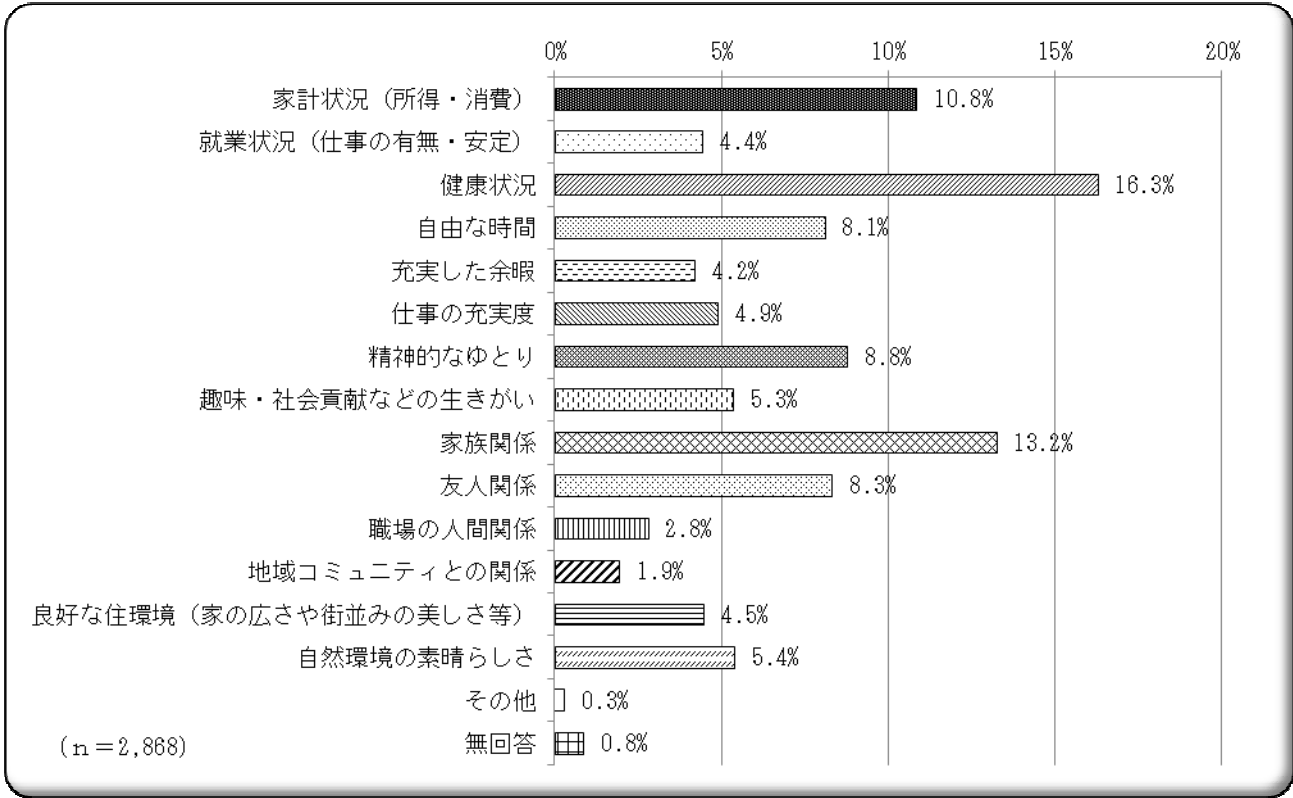
◆ 幸福を指標化するとき重要であると思われること



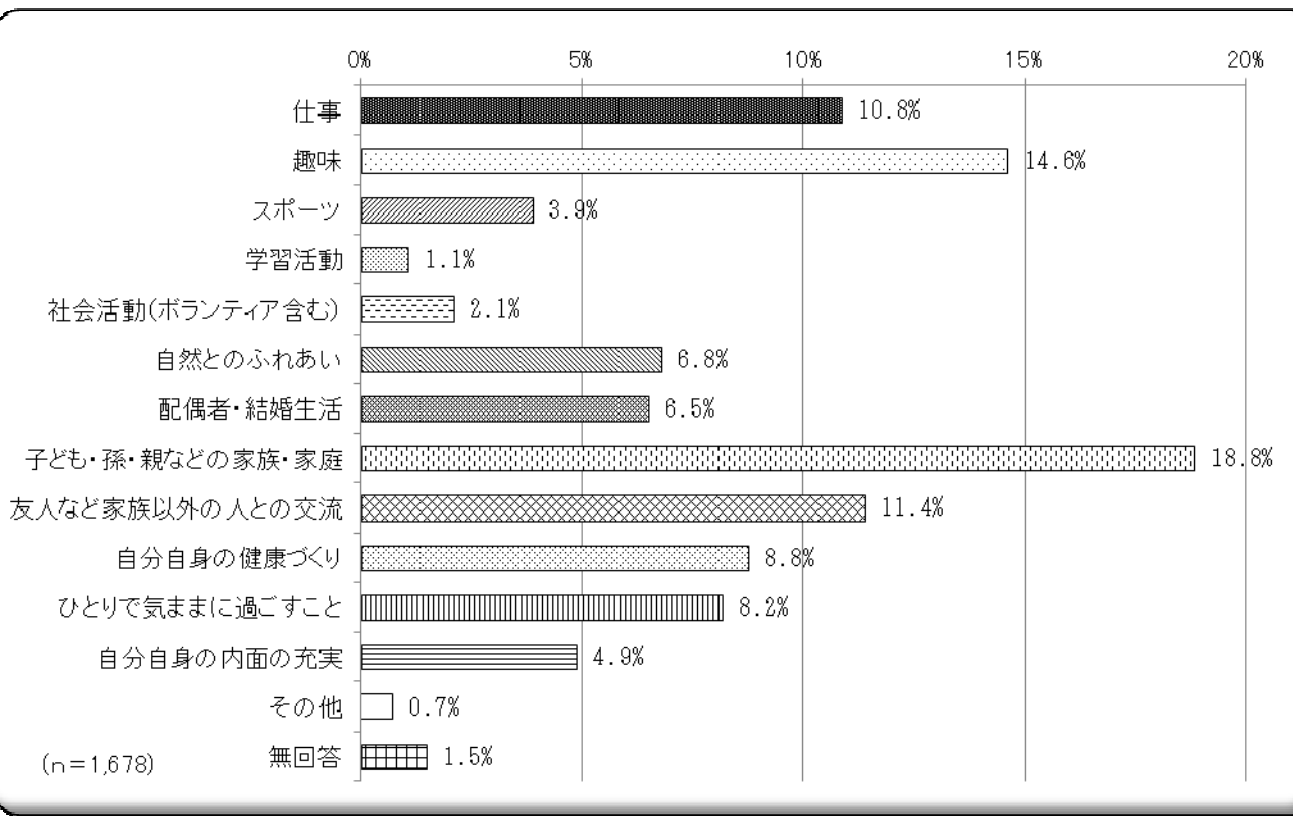
◆ 現在、どの程度幸せですか？



◆ 自分の幸福感を判断する際に重視した事項は何ですか？

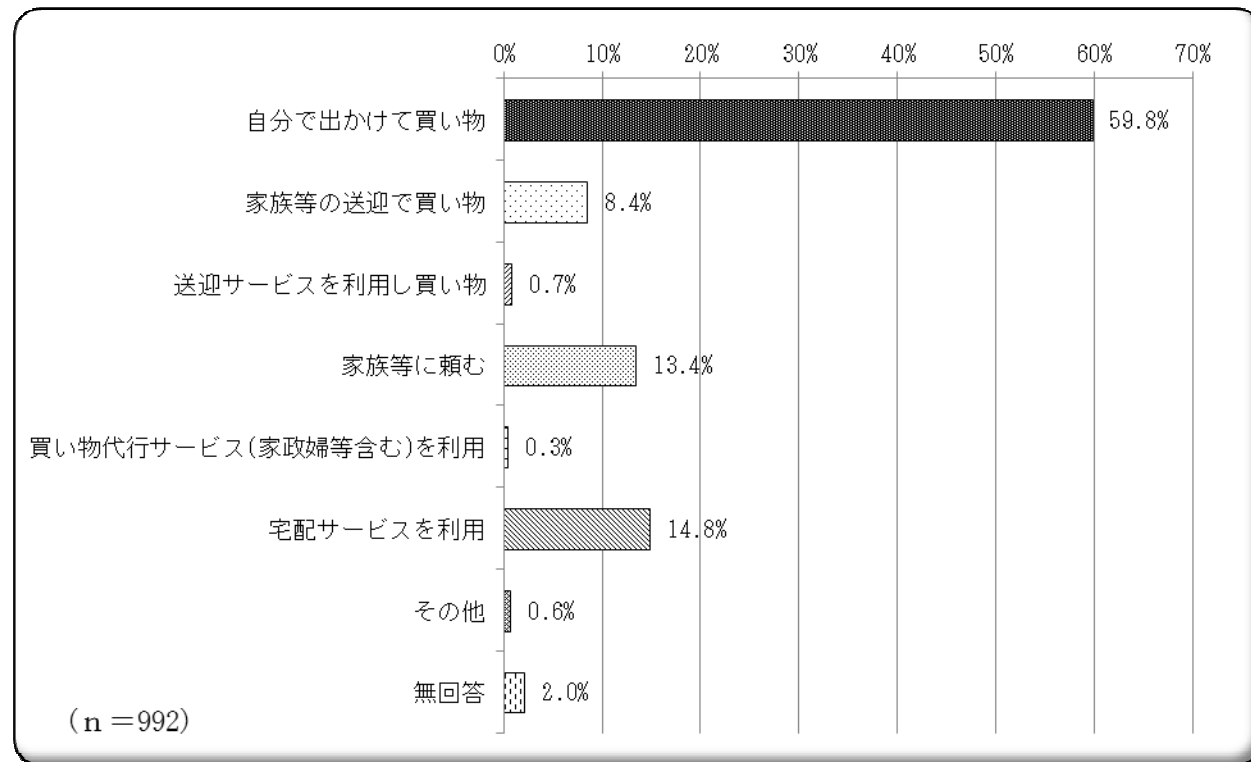


◆ 現在、どのようなことに生きがいを感じますか？

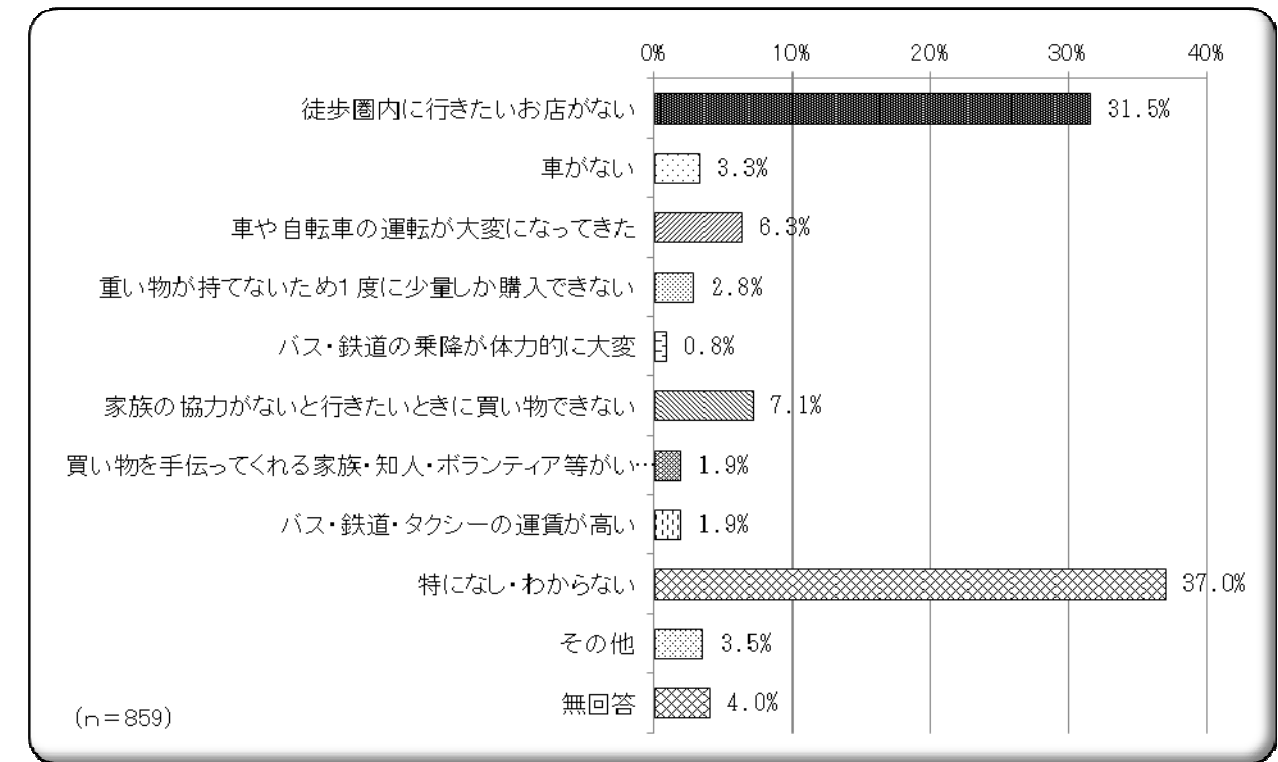


6 買い物弱者問題について

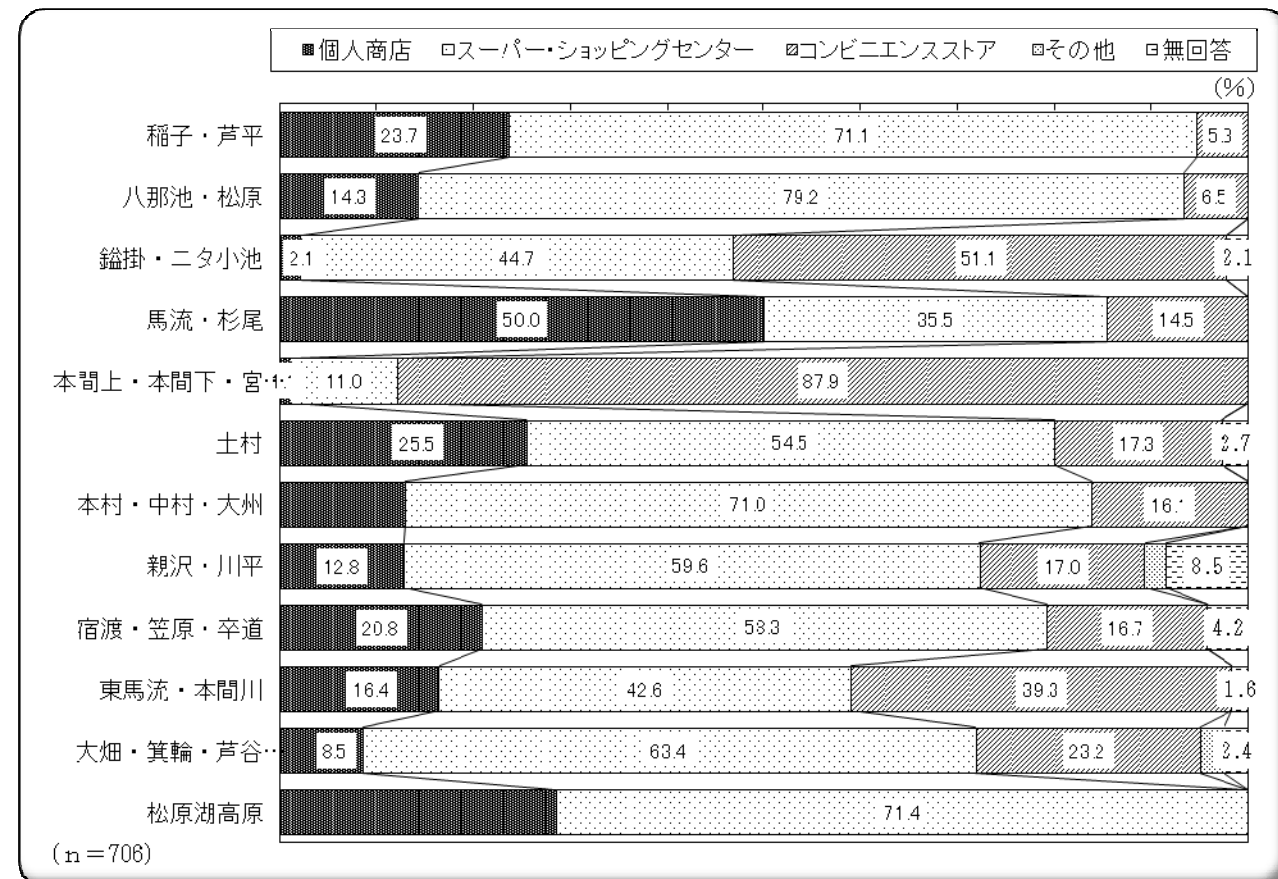
◆ 普段あなたはどのような方法で、食料品を入手していますか？



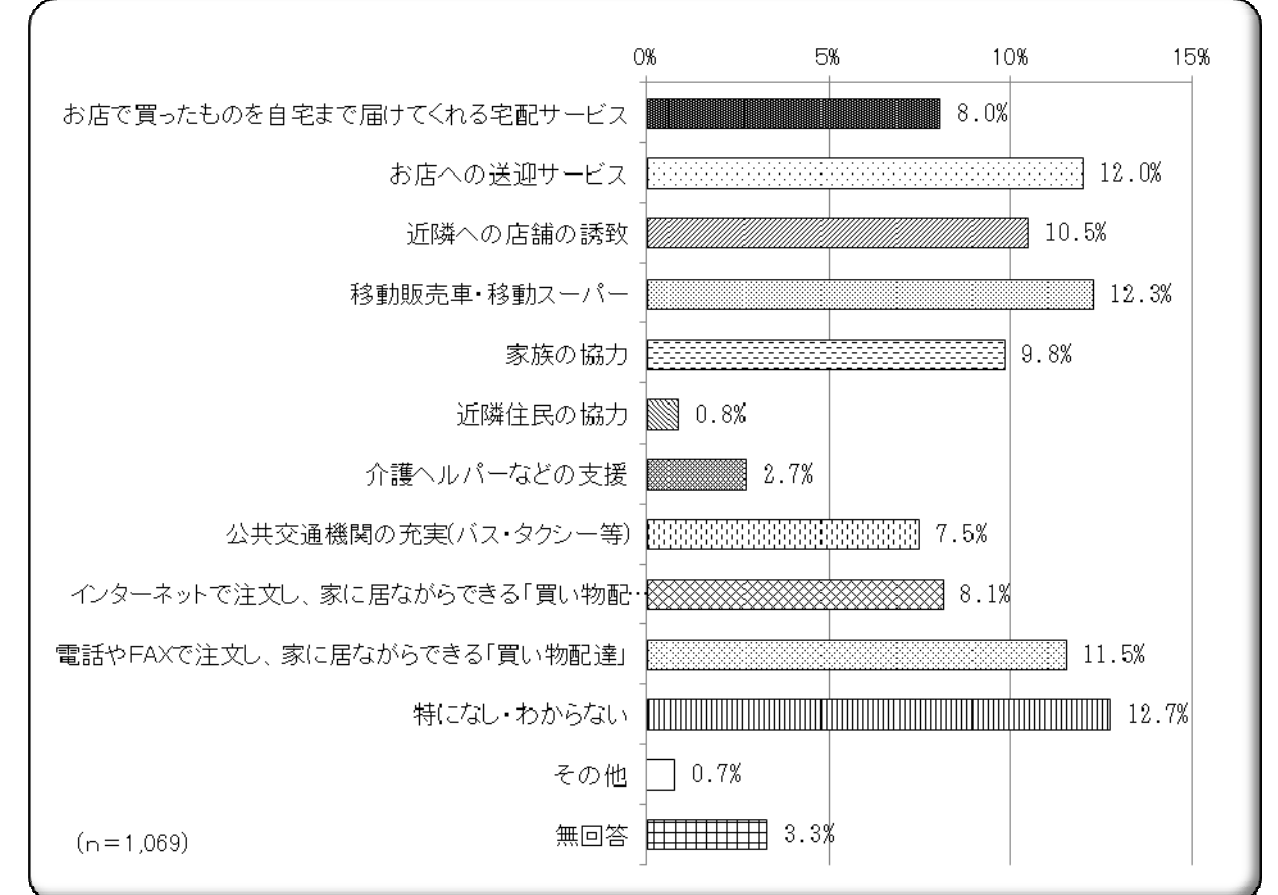
◆あなたのご家庭において買い物の際に困っていることは何ですか？



◆ あなたのお住まいから最も近くにある食料品店は次のうちどれですか？



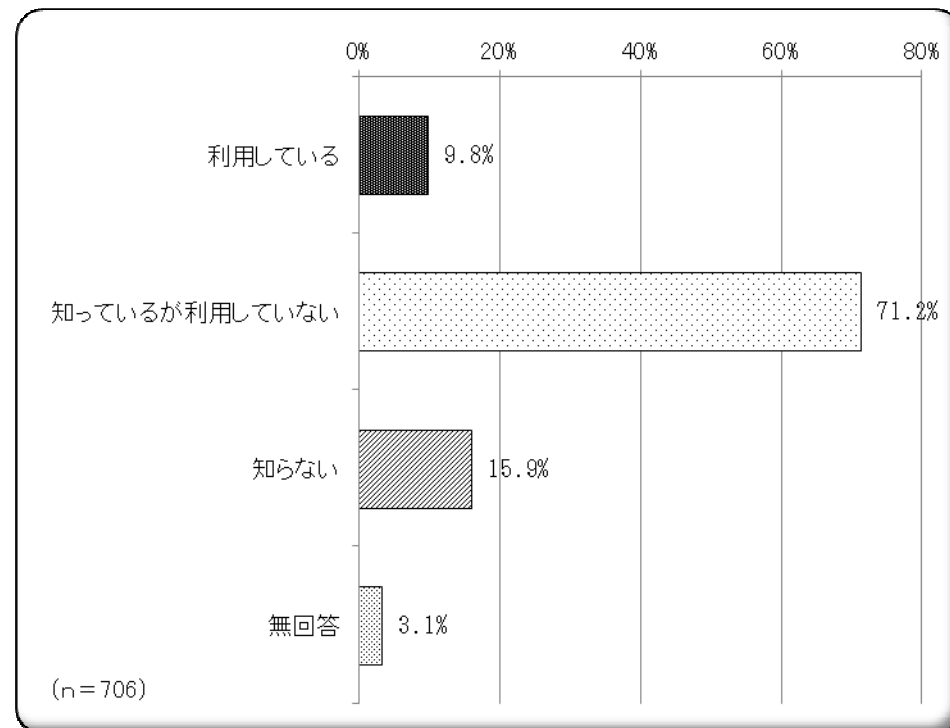
◆ 買い物環境を良くするためには何が必要と考えますか？



7 小海町タクシー利用助成事業について

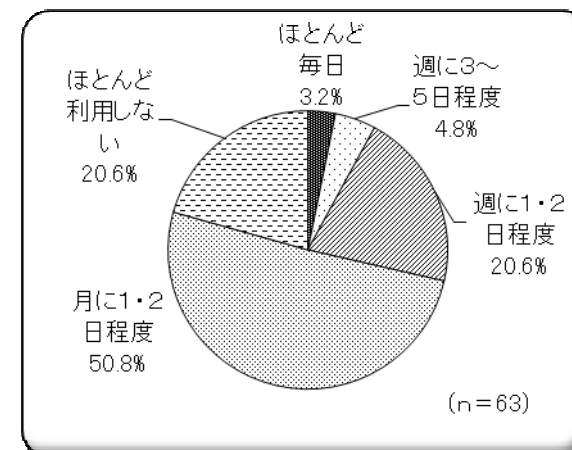
◆ 高齢者等の交通弱者の交通手段を確保することにより住民福祉の増進を図るため、小海町タクシー利用助成事業を実施しています。

【この事業を知っていますか（利用していますか）？】

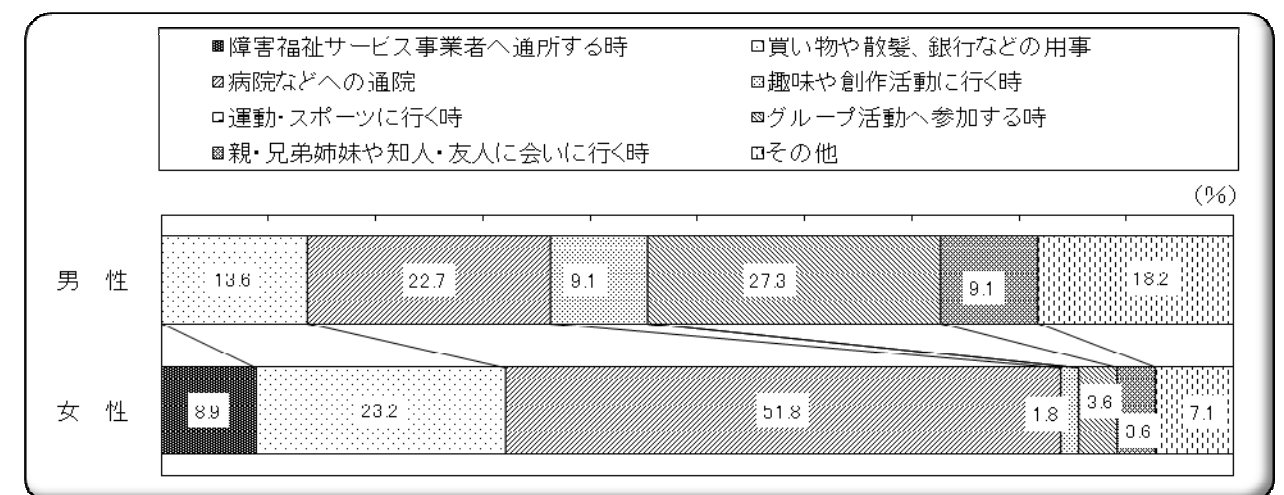
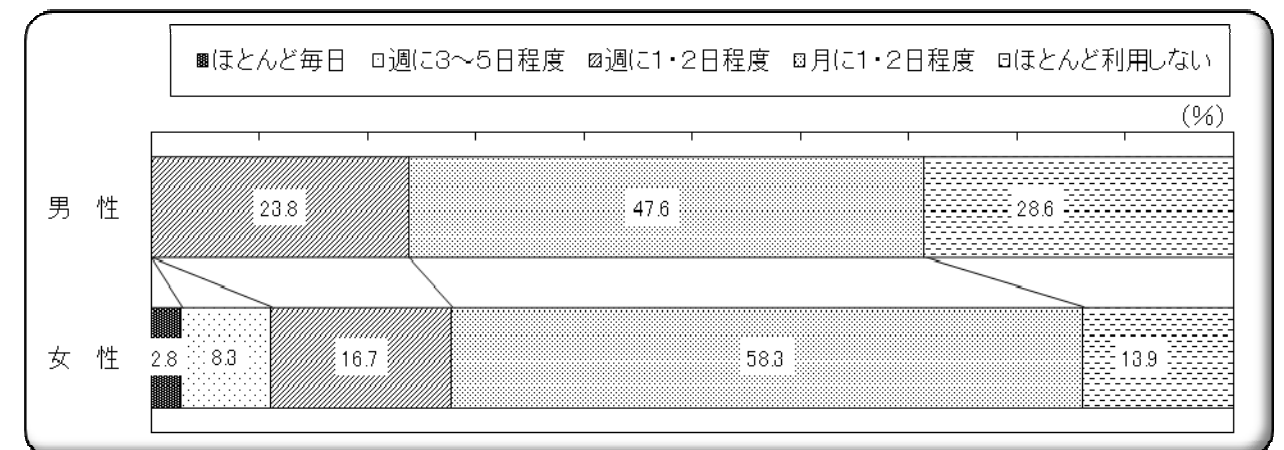
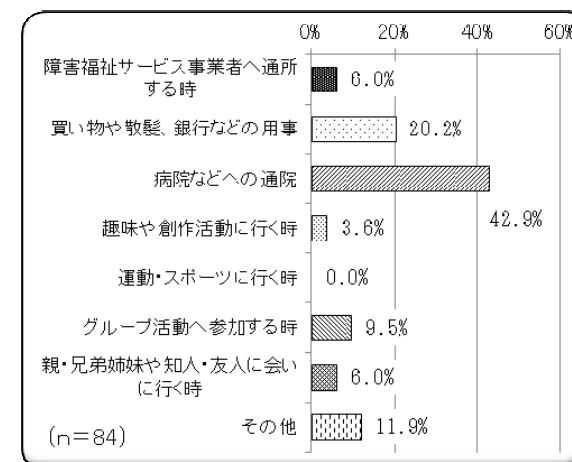


◆ タクシー利用助成を利用している方に伺います。

【1か月当たり、おおよそ何日外出しますか？】

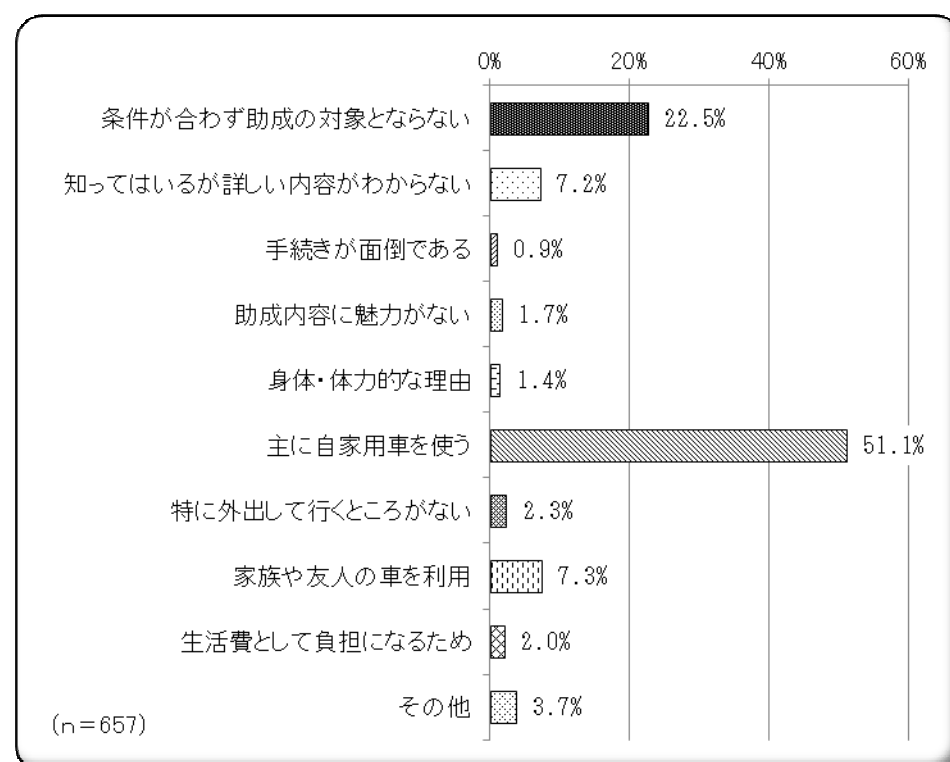


【主な利用目的はなんですか？】



◆ 「知っているが利用しない」と回答した方に

【利用していない理由はなぜですか？】



◆ タクシー利用助成事業の今後在り方についてどう考えますか？

【年齢別】

